- 第一生命ホールディングス経営企画ユニット長の西村です。
- 本日は、第一生命グループの2021年3月期決算報告の電話会議にご参加いただきまして、ありがとうございます。
- 本日は、私から資料に沿って決算概要をご説明し、残りの時間を質疑応答とさせていただきます。

- 2ページをご覧ください。

目次

Dai-ichi Life Holdings

- 本日のポイント P.2
- グループ各社の業績概要 P.10
- グループEEV P.18
- 参考データ P.24

主要為替レート(TTM)

	米ドル/円	ユーロ/円	豪ドル/円
2021/3末	110.71円	129.80円	84.36円
2020/12末	103.50円	126.95円	78.84円
2020/9末	105.80円	124.17円	75.49円
2020/6末	107.74円	121.08円	73.88円
2020/3末	108.83円	119.55円	66.09円
2019/12末	109.56円	122.54円	76.52円

グループ各社略称・出資比率・決算期

			出資比率	決算期
国内生命保険事業				
DL	第一生命		100%	4-3月
DFL	第一フロンティア生命		100%	
NFL	ネオファースト生命		100%	
海外生命保険事業				
PLC	プロテクティブ	[米国] Protective Life Corporation	100%	1-12月
TAL	TAL	[豪州] TAL Dai-ichi Life Australia	100%	4-3月
DLVN	第一生命ベトナム	[ベトナム] Dai-ichi Life Insurance Company of Vietnam	100%	1-12月
DLKH	第一生命カンボジア	[カンボジア] Dai-ichi Life Insurance (Cambodia)	100%	
DLMM	第一生命ミャンマー	[ミャンマー] Dai-ichi Life Insurance Myanmar	100%	
SUD	スター・ユニオン・第一ライフ	[インド] Star Union Dai-ichi Life Insurance Company	45.9%	4-3月
PDL	パニン・第一ライフ	[インドネシア] PT Panin Dai-ichi Life	40%	1-12月
OLI	オーシャン・ライフ	[タイ] OCEAN LIFE INSURANCE PUBLIC COMPANY	24%	
アセットマネジメント事業				
AMOne	アセットマネジメントOne		49%(議決権) 30%(経済持分)	4-3月
JH	ジャナス・ヘンダーソン	Janus Henderson Group	17%(1)	1-12月

(1) 21/3期決算に持分法投資損益として反映されている2020年12月末時点の出資比率であり、保有株式の売却に伴い2021年3月末時点の出資比率は0%(非連結)です

本日のポイント

Dai-ichi Life Holdings

1. [21/3期業績]　国内新契約は下期回復、利益水準は金融市場の改善や一時的な増益要因等もあり、想定を上回る増加

- ▶ 新契約年換算保険料 新契約価値
  - ・グループ全体で前期比△32%減少したものの、DLが本格的な営業活動を再開した下期は国内で△9%まで回復
  - ・下期の国内新契約の回復や金利上昇等により、予想を上回る1,126億円(EEV計測基準変更前)
- ▶ グループ修正利益 当期純利益
  - ・大幅な金融市場の改善やDFL・米PLCでの一時的な利益計上等により、前期・2月公表予想を上回る2,828億円
  - ・グループ修正利益の増加にDFLのMVA損益の改善やJH株式の売却益等が加わり、3,637億円
- ▶ グループEEV
  - ・大幅な金融市場の改善等から国内生保を中心に増加し、ROEVは＋33%(EEV計測基準変更前)
  - ・21/3末計測より、UFR(終局金利)やLLP(最終流動点)の変更、DFLにおける割引率への社債スプレッドの反映を実施 (基準変更後のグループEEVは6兆9,711億円、新契約価値は1,271億円)

2. [22/3期業績予想]　グループ修正利益は、一時的な増益要因の反動減等により2,400億円程度(前期比△15%)

- ▶ グループ修正利益
  - ・DLは前期比横ばい程度を見込むものの、21/3期のDFL・米PLCにおける一時的な利益計上の反動減やJHの非連結化等が影響
  - ・DLにおける新規再保険(出再)は、約△850億円の臨時損失の計上を織り込み
- ▶ 新契約価値
  - ・グループ全体で1,590億円程度(前期比+25%)を見込む

3. [株主還元]　上限2,000億円の自己株式取得を決定、22/3期1株あたり配当金は77円への大幅増配を予想

- ▶ 21/3期株主還元
  - ・新株主還元方針における機動的・柔軟な追加還元を早期適用し、上限2,000億円とする自己株式取得を決定(3/31公表済)
  - ・1株あたり配当金は、大型の自己株式取得の決定等を踏まえ、期初予想62円を据え置き
- ▶ 22/3期配当予想
  - ・新株主還元方針に基づき、グループ修正利益の過去3年平均に対する配当性向30%を前提に、77円(前期比+15円)を予想

新型コロナに関連した保険金等のお支払いの状況

	死亡保険金(給付金)		入院給付金等	
	件数	金額	件数	金額
国内グループ会社	776件	約46億円	12,143件	約11億円
海外グループ会社	7,117件	約321億円	1,343件	約1億円

※2021年3月31日時点での判明分
海外グループ会社は3月末為替レート(TTM)にて円換算、再保険考慮後

2

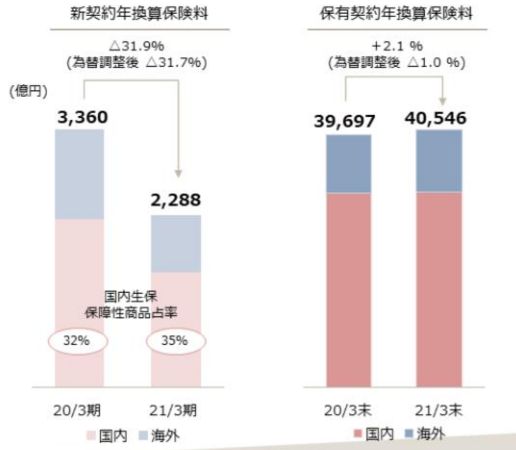
- 本日のポイントを以下の3点にまとめました。
- まず、2021年3月期業績です。国内の新契約年換算保険料は、第一生命が本格的な営業活動を再開した下期では、前年同期比△9%の水準となりました。新契約価値は下期の国内新契約の回復や金利環境の改善等により、通期で予想を上回る水準となりました。
- 利益面では、前期末からの大幅な金融市場の改善に加え、第一フロンティア生命や米プロテクティブでの一時的な利益等が加わり、グループ修正利益は2,828億円となりました。2月公表の修正予想対比では、第一生命や第一フロンティア生命において有価証券売却益が想定以上に増加しました。
- グループEEVは、今回の計測よりUFR(終局金利)やLLP(最終流動点)の変更、第一フロンティア生命における負債割引率への社債スプレッドの反映を実施しています。基準変更後のグループEEVは約6.9兆円となりました。
- 続いて、2022年3月期業績予想です。グループ修正利益は、第一生命では前期比横ばい程度を見込みますが、第一フロンティア生命や米プロテクティブにおける前期の一時的な利益計上の反動減などから減益を予想しています。新契約価値は、グループ全体で1,590億円程度を予想しています。
- 最後に株主還元です。3月31日に新中期経営計画とともに2,000億円を上限とする自己株式取得を公表しました。
- 2021年3月期の1株あたり配当金は、大型の自己株式取得の実施等を踏まえ、期初予想62円を据え置きますが、2022年3月期の配当予想は、新たな株主還元方針に基づき、グループ修正利益の過去3年平均に対する配当性向30%を前提とし、＋15円の77円と、大幅な増配を予想しています。
- 次のページをご覧下さい。

決算のポイント – 営業業績

Dai-ichi Life Holdings

- グループ新契約年換算保険料は、DLにおける上期の営業自粛等の影響や豪TALの前期の大型団体保険の反動減等により年度累計で前期比△31.9%減少
- DLが本格的な営業活動を再開した下期は、国内合計で△8.6%の水準まで回復し、海外も豪TALの影響を除けば米PLC・DLVN(ベトナム)の進展もありプラスを確保
- 保有契約年換算保険料は、グループ全体で4兆546億円(前期比+2.1%・為替調整後△1.0%)

新契約・保有年換算保険料の状況

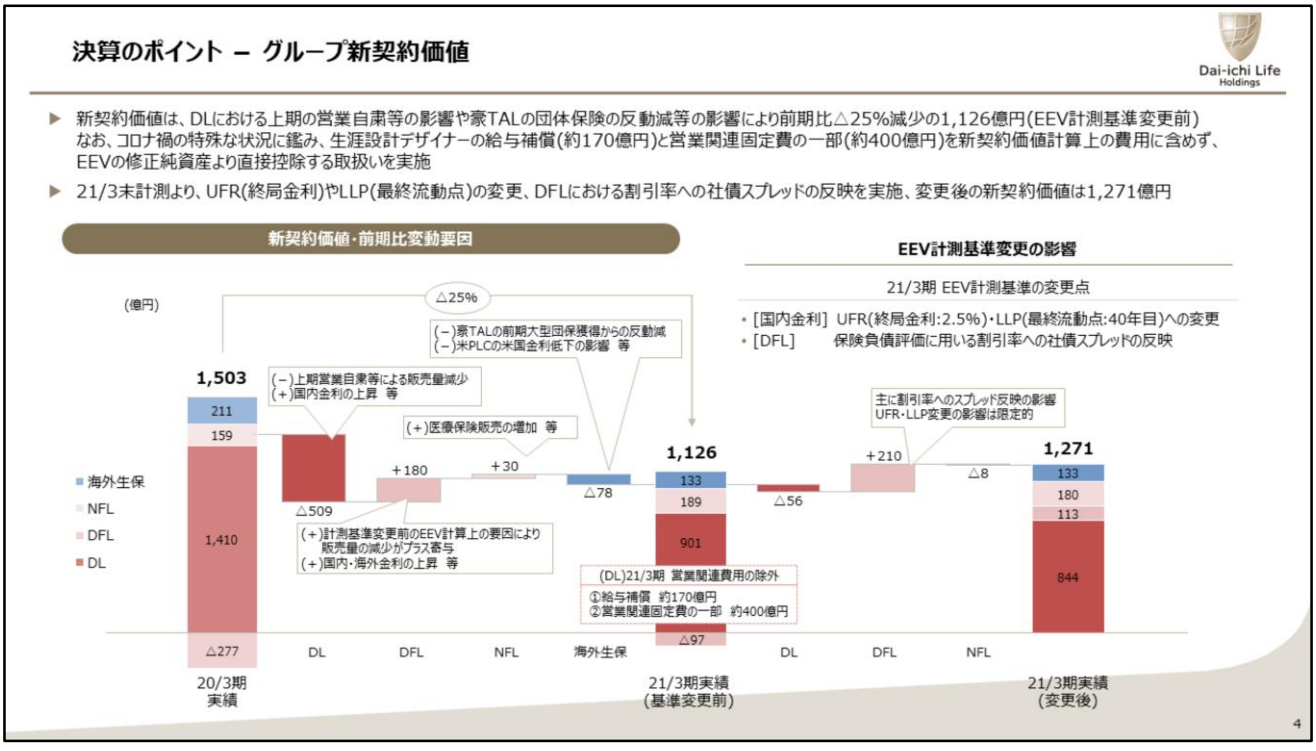


(億円)	新契約年換算保険料 20/3期	21/3期	前期比	20/3期 下期	21/3期 下期	前年同期比	保有契約年換算保険料 21/3末	前期末比
国内3社計	**2,204**	**1,512**	**△31.4%**	**1,076**	**983**	**△8.6%**	**30,785**	**+0.7% (△1.8%)**
DL	896	616	△31.3%	469	442	△5.8%	20,769	△1.6%
うち第三分野	547	367	△33.0%	281	276	△1.9%	6,968	+0.3%
DFL	1,198	775	△35.3%	540	475	△12.0%	8,610	+6.6% (△2.9%)
うちDLチャネル販売	292	138	△52.7%	138	89	△35.1%		
NFL	109	120	+10.2%	65	65	△0.3%	1,405	+0.8%
うちDLチャネル販売(1)	37	62	+66.7%	25	32	+27.3%		
海外5社計	**1,155**	**775**	**△32.9% (△32.3%)**	**788**	**445**	**△43.5% (△42.0%)**	**9,760**	**+7.0% (+1.6%)**
PLC	390	411	+5.4% (+11.6%)	206	218	+5.8% (+17.6%)	5,187	△5.0% (+0.6%)
TAL(2)	548	129	△76.3% (△81.4%)	461	85	△81.4% (△86.6%)	3,840	+27.0% (△0.5%)
DLVN	216	232	+7.6% (+12.4%)	120	139	+15.9% (+25.0%)	731	+15.0% (+20.1%)
DLKH/DLMM	0.3	1.5	+372.6% (+383.2%)	0.2	1.2	+357.4% (+365.6%)	1.4	+366.2% (+376.6%)
第一生命グループ計	**3,360**	**2,288**	**△31.9% (△31.7%)**	**1,864**	**1,429**	**△23.4% (△22.7%)**	**40,546**	**+2.1% (△1.0%)**

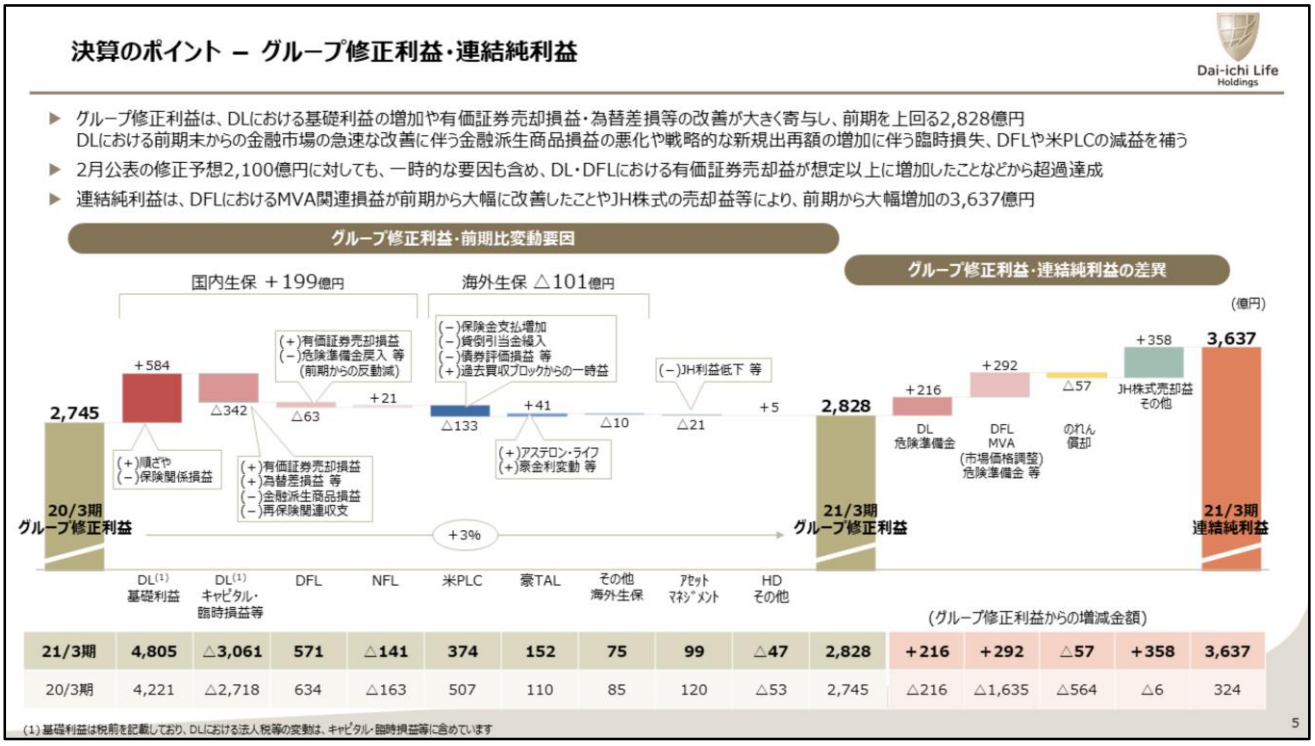
増減率の下段()は為替変動の影響を除く変化率

(1) 21/3期3QよりNFLにおけるDLチャネル販売分の計測方法の精緻化を反映 (2) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更しており、いずれも過年度の数値を併せて修正

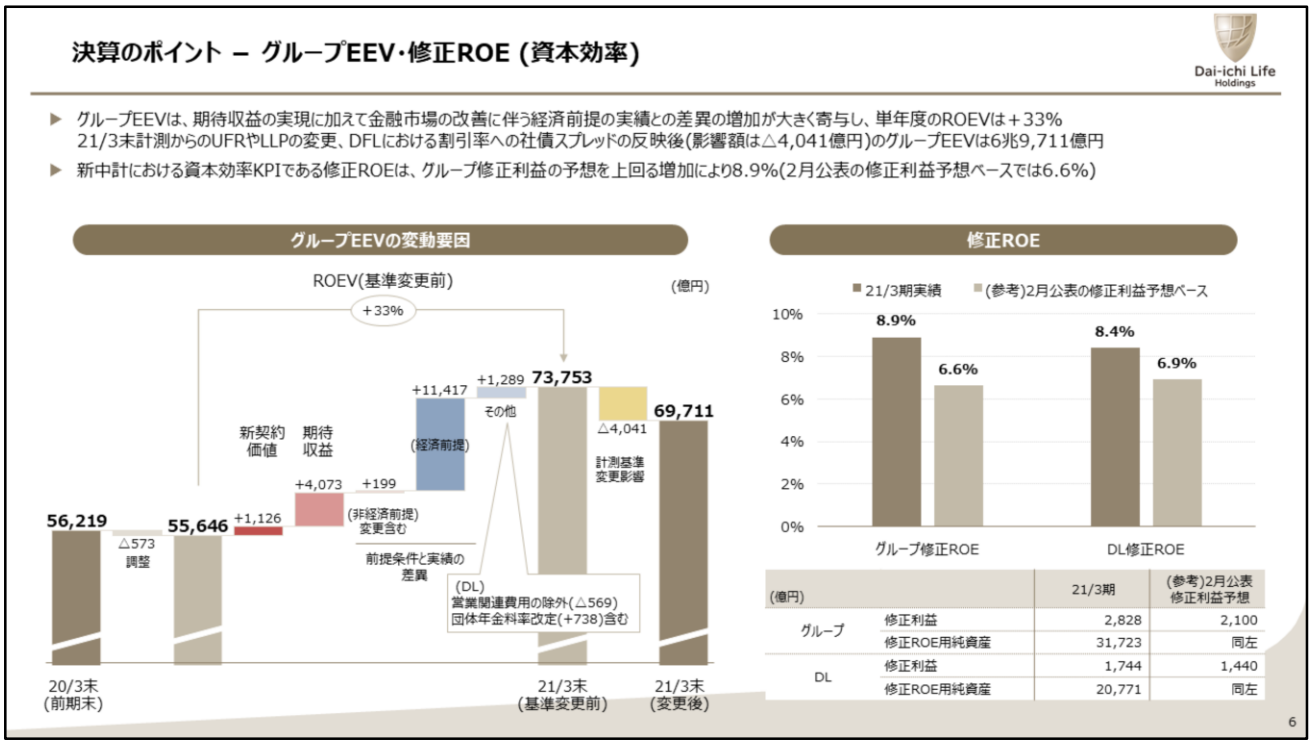
- 各ポイントについて説明していきます。
- 営業業績は、国内における上期の営業自粛等の影響や、豪TALで前期に大型の団体保険契約があったことからの反動減等により、グループ全体の年度累計は前期比△32%減少となりました。
- しかしながら、国内では、本格的な営業活動を再開した下期では、第一生命が△6%となるなど、国内全体でも△9%の水準まで回復しました。また、海外においても、豪TALの反動減の影響を除けば、海外全体では前期比プラスを確保しています。
- 現在、一部地域に緊急事態宣言が発令されていますが、現時点で営業自粛などの特別措置はとっていません。生涯設計デザイナーチャネルでは非接触のWeb手続きを導入するなど、コロナ禍における新たな営業スタイルへ移行し、お客さま・従業員の安全と健康を第一に考えた営業活動を継続しています。
- 第一生命では1月より発売している「総合医療一時金保険」のご契約が好調に推移しているほか、第一フロンティア生命も銀行窓販に大きな回復が見られており、認知症や介護にも備えた相続向けや、生前贈与向けの新商品の販売が伸展しています。
- 海外各社の営業業績は概ね堅調に推移しており、プロテクティブでは定額年金の販売が好調であったほか、第一生命ベトナムも新契約が拡大しました。
- 次のページをご覧下さい。



- グループ新契約価値の実績、ならびにEEV計測基準の影響を示しています。
- 2021年3月期のグループ新契約価値は、上期における第一生命の営業自粛等の影響から、計測基準変更前において前期比△25%の1,126億円となりました。
- なお、8月に公表した通り、第一生命では営業自粛等に伴う生涯設計デザイナーの給与補償等の特別措置をとったことを踏まえ、営業関連固定費の一部と合わせて約570億円を新契約価値算定における費用に含めずに、EEVの修正純資産から直接控除する取扱いをしています。なお、本格的な営業活動を再開している2022年3月期は、このような例外的な取扱いは行わない予定です。
- 第一フロンティア生命において新契約価値のマイナス幅が大きく改善していますが、これは計測基準変更前のEEV計算上の要因によるものです。
- 社債などのスプレッドを超過収益の源泉とする同社商品は、資産運用の期待超過収益が新契約の獲得時には反映されないため、従来、新契約価値がマイナスになっていましたが、2021年3月期は新契約が減少したことで、マイナス幅が改善する結果となりました。
- ネオファースト生命では、医療保険を中心とした堅調な販売拡大が寄与し、前期を上回る結果となりました。また、海外生保では、豪TALにおける前期の大型の団体保険契約からの反動減が大きな減少要因となったほか、米国における金利低下も影響しました。
- なお、2021年3月期の計測よりUFR(終局金利)やLLP(最終流動点)の変更、第一フロンティア生命における負債割引率への社債スプレッドの反映を実施した新基準のグループ新契約価値は1,271億円となりました。特に第一フロンティア生命における期待超過収益の反映が大きく寄与しています。一方、現在の第一生命の第3分野における保障中心の新契約価値は、金利のイールドカーブ変動の影響を受けにくい性質となっています。
- 次のページをご覧下さい。



- グループ修正利益・連結純利益の状況を説明します。
- グループ修正利益は、第一生命における基礎利益の増加や有価証券売却損益・為替差損等の改善が大きく寄与し、前期を上回る2,828億円となりました。第一生命における前期末からの金融市場の急速な改善に伴う金融派生商品損益の大幅な悪化や戦略的な新規出再額の増加に伴う臨時損失の発生のほか、第一フロンティア生命や米プロテクティブの減益を補って増益となりました。
- なお、2月公表の修正予想2,100億円に対して大幅な増加となりましたが、第4四半期における金融市場の改善に伴い、第一生命における株式を中心とした有価証券売却益が想定以上に増加したことや金利上昇により再保険関連損失が抑制されたこと、第一フロンティア生命において一時的な有価証券売却益が発生したことによるものです。
- 第一フロンティア生命の有価証券売却益は、契約時にお客さまが設定した積立目標金額に到達した契約について、対象契約に係る保有債券を売却したことに伴うものです。特に第4四半期における急速な円安豪ドル高により、円貨ベースの目標金額に到達した契約が大幅に増加しました。
- 連結純利益は、第一フロンティア生命で前期に多額のMVA関連損失が計上されたこともあり、今期は反転してプラス寄与となったほか、ジャナス・ヘンダーソン株式の売却益なども利益水準を引き上げました。また、前期末の急激な金融市場の悪化に伴い、第一生命では危険準備金の法定外繰入れ、第一フロンティア生命では戻入れをそれぞれ300億円行いましたが、市場改善を踏まえ、2021年3月期ではその同額を反対方向に計上(第一生命は戻入れ・第一フロンティア生命では繰入れ)し、相殺する形となっています。
- 次のページをご覧下さい。



- グループEEVの状況、および新中期経営計画におけるKPIの一つである修正ROEについて説明します。
- グループEEVは、新契約価値が前期を下回る水準となりましたが、前期末からの金融市場の急速な改善により、計測基準の変更前において前期末比＋33%増加しました。なお、グループ新契約価値のページで説明した第一生命の営業関連費用等の除外金額約△600億円や団体年金の料率改定の影響約＋700億円は、変動要因における「その他」に含まれています。
- 修正ROEは、予想を上回る修正利益の増加により8%を上回る水準となりましたが、一時的な増益要因も含まれることから、2月公表の修正利益予想ベースを参考値として併せて記載しています。
- 次のページをご覧下さい。

2022年3月期 通期業績予想

Dai-ichi Life Holdings

▶ グループ修正利益は、DLで21/3期比横ばい程度を見込むものの、DFL・米PLCにおける一時的増益要因の反動減等により、△15%減少の2,400億円程度を予想

2022年3月期 通期業績予想

(億円)	22/3期 通期予想	21/3期 通期実績比	(%)
連結経常収益	**66,430**	**△ 11,848**	**△ 15%**
第一生命	36,670	△ 1,447	△ 4%
第一フロンティア生命	13,100	△ 9,071	△ 41%
米プロテクティブ (百万米ドル)(1)	9,620	△ 2,487	△ 21%
豪TAL (百万豪ドル)(1)	6,520	+ 253	+ 4%
連結経常利益	**4,790**	**△ 738**	**△ 13%**
第一生命	3,430	△ 307	△ 8%
第一フロンティア生命	780	△ 367	△ 32%
米プロテクティブ (百万米ドル)(1)	350	△ 111	△ 24%
豪TAL (百万豪ドル)(1)	150	△ 103	△ 41%
連結純利益(2)	**2,790**	**△ 847**	**△ 23%**
第一生命	1,760	△ 200	△ 10%
第一フロンティア生命	610	△ 253	△ 29%
米プロテクティブ (百万米ドル)(1)	270	△ 92	△ 25%
豪TAL (百万豪ドル)(1)	100	△ 71	△ 42%
グループ修正利益	**2,400程度**	**△ 428**	**△ 15%**
グループ新契約価値	**1,590程度**	**+ 319**	**+ 25%**
(参考)基礎利益(3)	5,000程度	△ 1,232	△ 20%
第一生命	4,000程度	△ 805	△ 17%

[参考] 2021年3月期業績・対業績予想

20/3期 通期実績	21/3期 通期実績	前期比	(%)	21/3期 通期予想(2月)	対通期予想 進捗率
71,140	78,278	+ 7,137	+ 10%	64,870	121%
36,806	38,117	+ 1,310	+ 4%	35,230	108%
20,650	22,171	+ 1,520	+ 7%	13,760	161%
12,744	12,107	△ 637	△ 5%	9,820	123%
5,808	6,267	+ 458	+ 8%	5,760	109%
2,183	5,528	+ 3,344	+ 153%	4,150	133%
2,906	3,737	+ 831	+ 29%	3,020	124%
△ 944	1,147	+ 2,092	-	600	191%
577	461	△ 115	△ 20%	450	102%
207	253	+ 46	+ 23%	240	105%
324	3,637	+ 3,313	+ 1,022%	2,620	139%
1,286	1,960	+ 674	+ 52%	1,440	136%
△ 1,000	863	+ 1,864	-	460	188%
463	362	△ 101	△ 22%	360	101%
154	171	+ 16	+ 11%	150	114%
2,745	2,828	+ 82	+ 3%	2,100程度	135%
1,503	1,271	△ 231	△ 15%	900程度	141%
5,463	6,232	+ 768	+ 14%	5,600程度	111%
4,221	4,805	+ 584	+ 14%	4,400程度	109%

(1) 米PLCおよび豪TALの数値は、各国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示
(2) 親会社株主に帰属する当期純利益　(3) 第一フロンティア生命における21/3期1Qからの基礎利益の計上基準の変更に伴い、過年度の数値を変更後の基準で記載

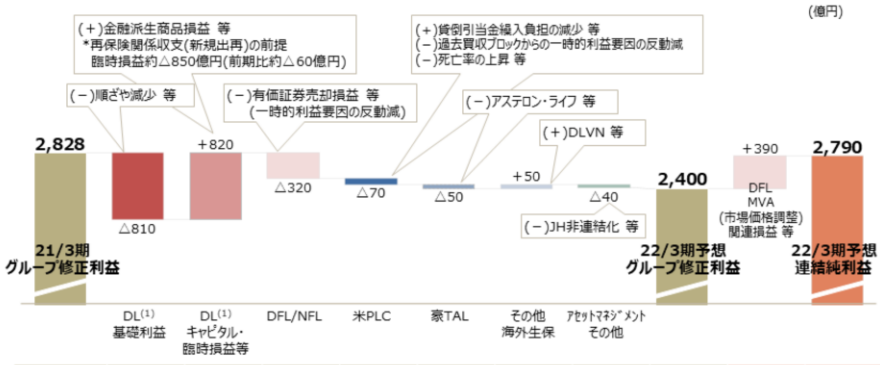
- 2022年3月期の業績予想です。
- 連結経常収益は、保険料等収入は増加を見込むものの、2021年3月期の特別勘定収益の反動減等によって減収となる見込みですが、特別勘定関連の損益は経常利益以下に影響を与えるものではありません。
- グループ修正利益は、第一生命では前期比横ばい程度を見込みますが、第一フロンティア生命や米プロテクティブにおける前期の一時的な利益要因の反動減などから2,400億円程度への減益を予想しています。
- 新契約価値は、グループ全体で1,590億円程度を予想しています。
- なお、金融市場環境については、3月末時点の状況が概ね横這いで推移する前提としています。
- 次のページをご覧下さい。

2022年3月期 グループ修正利益・新契約価値予想

Dai-ichi Life Holdings

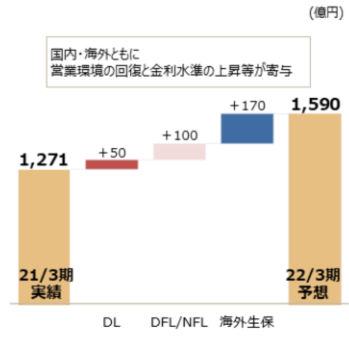
- グループ修正利益は、国内・海外ともに21/3期における一時的な増益要因の反動減などが影響し、2,400億円程度となる見通し
- DLは、金融派生商品損益等の改善が、主に投信関連からの利息配当金等収入の減少による順ざやの減少等を補う結果、ほぼ横ばいと予想
  高予定利率ブロックの新規出再額は、前期と同規模の責任準備金約3,000億円、臨時損益約△850億円を予算上織り込み
- グループ新契約価値は、21/3期のDL営業自粛等からの反動増や金利環境の改善等により、前期比+319億円の約1,590億円となる見込み

グループ修正利益予想・前期比変動要因



22/3期 予想	4,000	△2,240	110	310	100	130	10	2,400 程度	+390	2,790 程度
21/3期	4,805	△3,061	429	374	152	75	51	2,828	+809	3,637

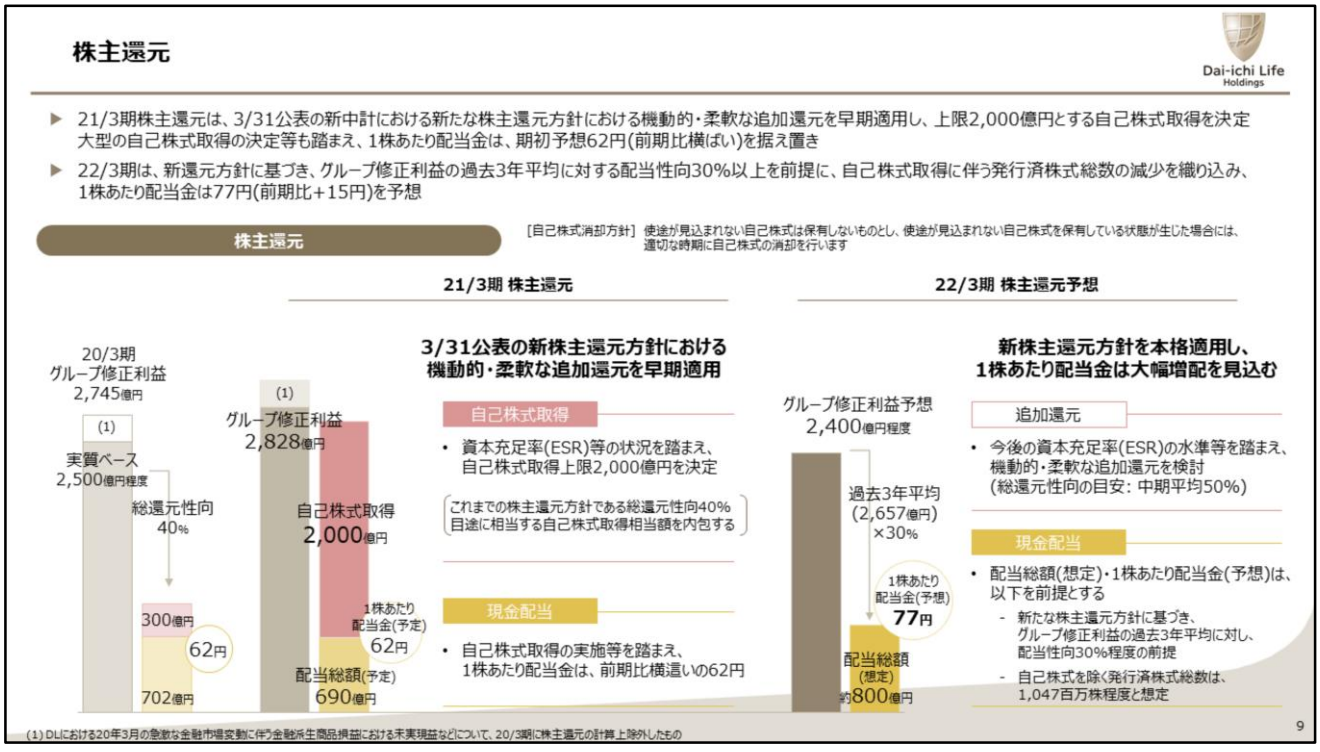
グループ新契約価値予想・前期比変動要因



890	390	310	1,590 程度
844	294	133	1,271

(1) 基礎利益は税前を記載しており、DLにおける法人税等の変動は、キャピタル・臨時損益等に含めています

- グループ修正利益・新契約価値予想の変動要因について示しています。国内・海外ともに2021年3月期における一時的な増益要因の反動減などが影響し、減益となる見込みです。
- 第一生命の基礎利益の減少は、主に投信関連の収入減少に伴う順ざやの減少によるものです。また、保険関係損益も、2021年3月期はコロナ禍において危険差益の一時的な増加が見られましたが、それらのプラス影響も反動減になると想定しています。
- 一方、キャピタル損益・臨時損益等では、引き続き市場関連リスク削減に伴う有価証券売却益の計上を見込み、金融派生商品損益は大幅に改善することが見込まれます。再保険への新規出再は責任準備金約3,000億円、臨時損失約△850億円を織り込んでいます。
- 第一フロンティア生命では主に有価証券売却益等が減少し、減益となる見込みです。
- 海外生保では、米プロテクティブにおいて、2021年3月期における貸倒引当金繰入負担の軽減等に伴う利益改善が見込まれますが、過去の買収ブロックから生じた一時的な増益要因が反動減となるほか、新型コロナを含む死亡率の上昇等を織り込んだ結果、減益を予想しています。一方、2022年3月期より、第一生命ベトナムからの利益貢献の拡大を見込んでいます。
- 新契約価値は約1,590億円を見込みますが、第一生命では重大な不正事案の発生を踏まえ、2022年3月期は新契約目標による営業現場の組織評価を行わない予定であり、そのような前提での水準感として予想値となります。第一フロンティア生命やネオファースト生命、海外生保では、新契約獲得の増加と足元の金利環境の改善などを踏まえ、新契約価値は大きく増加する見込みです。
- 次のページをご覧下さい。



- 最後に株主還元です。
- 3月31日に新中期経営計画とともに新たな株主還元方針を説明しました。機動的・柔軟な追加還元を早期適用し、2,000億円を上限とする自己株式取得を公表しています。
- 2021年3月期の1株あたり配当金は、大型の自己株式取得の実施等を踏まえ、期初予想62円を据え置きますが、2022年3月期の配当予想は、新たな株主還元方針に基づきグループ修正利益の過去3年平均に対する配当性向30%を前提とし、+15円の77円と、大幅な増配を予想しています。
- なお、追加還元については、今後の資本充足率の水準などを踏まえて検討していきます。
- 私からの説明は以上です。

グループ各社の業績概要

[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 – 第一生命

Dai-ichi Life Holdings

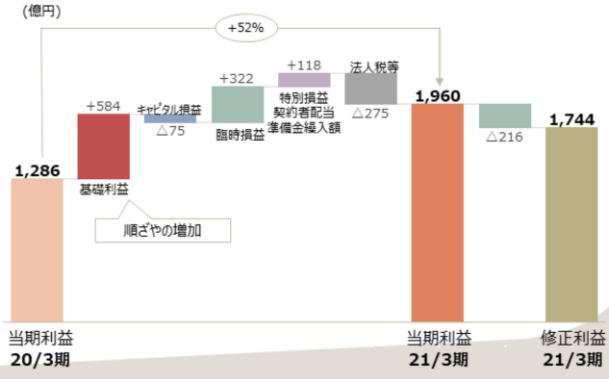
- 基礎利益は、順ざやの増加を主な要因として前期比＋14%増加の4,805億円
- 修正利益は、基礎利益の増加と有価証券売却損益や為替差損益の改善などが金融派生商品損益の大幅な悪化と再保険関連収支を補い、＋16%増加の1,744億円

単体業績

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
保険料等収入	23,501	22,854	△ 647	△ 3%
基礎利益	**4,221**	**4,805**	**+ 584**	**+ 14%**
順ざや	1,095	1,800	+ 704	+ 64%
保険関係損益	3,126	3,004	△ 121	△ 4%
キャピタル損益	494	419	△ 75	
有価証券売却損益	1,504	2,459	+ 954	
金融派生商品損益	519	△ 1,728	△ 2,248	
為替差損益	△ 938	△ 315	+ 622	
有価証券評価損	△ 571	△ 12	+ 558	
臨時損益	△ 1,809	△ 1,486	+ 322	
新規追加責任準備金繰入額	△ 795	△ 959	△ 163	
危険準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 300	286	+ 586	
再保険関連収支	△ 708	△ 793	△ 85	
経常利益(損失)	2,906	3,737	+ 831	+ 29%
特別損益	△ 289	△ 220	+ 68	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 170	△ 180	△ 10	
契約者配当準備金繰入額	△ 825	△ 775	+ 50	
法人税等合計	△ 505	△ 781	△ 275	
当期純利益(損失)	**1,286**	**1,960**	**+ 674**	**+ 52%**
(参考) 基礎利益における再保険取引の影響額 (1)	+約20	+約60	+約40	

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
修正利益	1,502	1,744	+241	+16%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



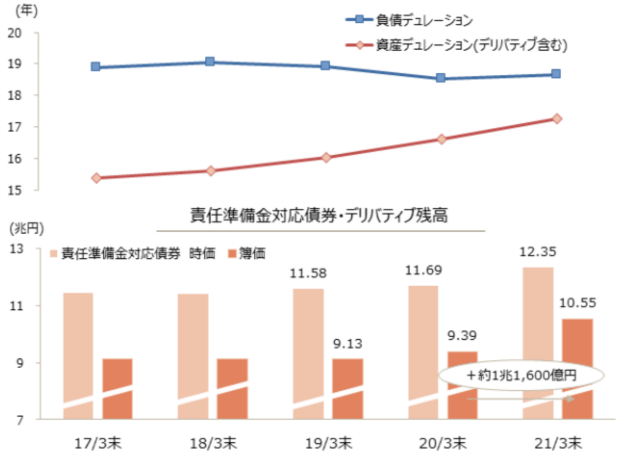
(1) 再保険取引の影響額：19/3期より実施している戦略的な終身保険の再保険取引（出再）による、予定利息の軽減効果や保険関係損益に与える影響額

[グループ各社の業績概要]

第一生命 – 市場関連リスク削減の取組状況

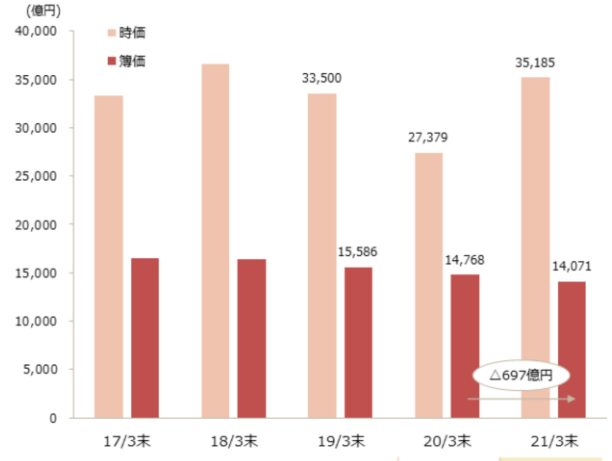
Dai-ichi Life Holdings

デュレーションと責任準備金対応債券の積み増し状況(1)



	19/3末	20/3末	21/3末
金利スワップ (保険負債へのヘッジ会計適用分)	7,000億円	7,000億円	7,000億円
金利スワップション (固定受/変動払)	-	8,300億円	4,600億円

国内株式の簿価・時価(2)



	19/3末	20/3末	21/3末
国内株式リスク削減ポジション (デリバティブ等のポジション残高)	1,500億円	2,642億円	4,148億円
[参考]外国株式リスク削減ポジション	590億円	1,104億円	-

(1) 一般勘定資産のうち主に個人保険・個人年金に係る経理区分の保険負債と円連動型利付資産(金利スワップを含む)の会計上のデュレーション、および責任準備金対応債券・デリバティブ残高
責任準備金対応債券とは、保険会社対応に認められた区分で、一定の要件を満たせば償却原価法による評価が認められているものを指します
(2) 国内株式のうち時価のあるもの(子会社・関連会社株式、非上場国内株式は除く) 21/3末において純投資目的以外の目的で保有する株式(みなし保有株式は除く)の簿価残高は925億円

[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 – 第一フロンティア生命

Dai-ichi Life Holdings

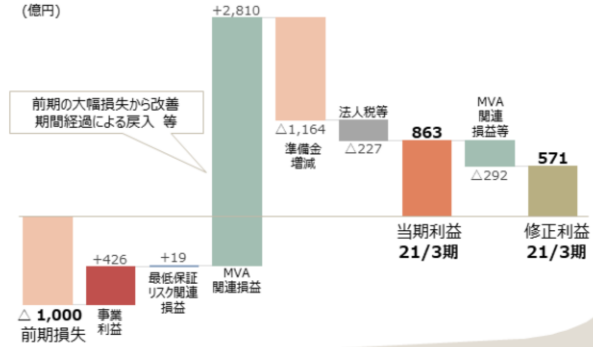
- 基礎利益は、前期比＋44%増加の585億円、またMVA(市場価格調整)関連損益の大幅な改善等により、当期利益は863億円
- 修正利益は、一時的な有価証券売却益の増加があったものの、運用期間満了を迎えた変額年金の危険準備金戻入の反動減の影響等により、△10%減少の571億円

単体業績

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
保険料等収入	13,554	11,675	△ 1,878	△ 14%
基礎利益(1)	**405**	**585**	**+ 179**	**+ 44%**
順ざや・保険関係損益等(事業利益項目)	430	538	+ 107	
最低保証リスク関連損益(責任準備金増減等)	△ 24	46	+ 71	
キャピタル損益	△ 1,752	1,233	+ 2,985	
最低保証関連損益(ヘッジ損益)	△ 47	△ 99	△ 52	
MVA(市場価格調整)関連損益	△ 2,324	634	+ 2,959	
その他キャピタル損益(事業利益項目)	619	698	+ 78	
臨時損益	401	△ 670	△ 1,071	
危険準備金繰入(△)/戻入額(＋)	682	△ 480	△ 1,163	
MVA(市場価格調整)関連損益	269	120	△ 148	
その他臨時損益(事業利益項目)	△ 550	△ 310	+ 239	
経常利益(損失)	△ 944	1,147	+ 2,092	-
特別損益	△ 55	△ 56	△ 1	
価格変動準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 55	△ 56	△ 1	
法人税等合計	△ 0	△ 227	△ 227	
当期純利益(損失)	**△ 1,000**	**863**	**+ 1,864**	**-**
事業利益(2)	499	925	+ 426	+ 85%
最低保証リスク関連損益	△ 72	△ 52	+ 19	
MVA(市場価格調整)関連損益	△ 2,054	755	+ 2,810	
危険準備金/価格変動準備金、税金	626	△ 764	△ 1,391	

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
修正利益	634	571	△63	△10%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



(1) 21/3期1Qより基礎利益の基準変更を行い、外貨建保険商品対応のための通貨スワップ及び金利スワップ取引に係る受取・支払利息の額及び再保険取引に係る金銭の信託等にて留保する資産より生じる影響額についてはキャピタル損益より組み替えています
(2) 純利益から最低保証リスク関連損益、MVA(市場価格調整)関連損益、危険準備金の繰入等を除いた基礎的な収益力を表す内部管理指標

[グループ各社の業績概要]

国内生命保険事業 – ネオファースト生命

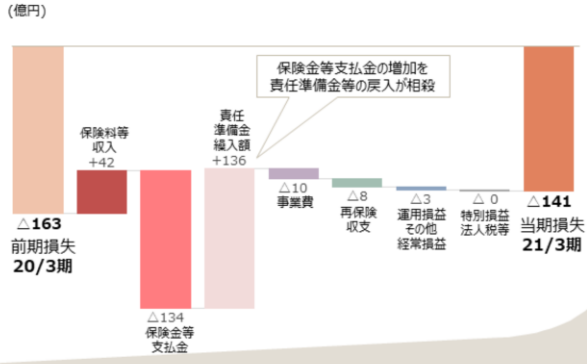
- 新契約拡大に伴い保険料等収入は前期比＋3%増加
- 保険金等支払(主に解約返戻金)が増加したものの、責任準備金等の戻入が相殺した結果、当期純損失は△141億円

単体業績

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
保険料等収入(再保険収入を除く)	1,368	1,411	+ 42	+ 3%
保険金等支払金(再保険料を除く)	△ 87	△ 221	△ 134	
保険金・年金・給付金	△ 41	△ 64	△ 23	
解約返戻金・その他返戻金	△ 46	△ 156	△ 110	
責任準備金等繰入額	△ 1,052	△ 916	+ 136	
危険準備金繰入(△)/戻入額(＋)	△ 4	△ 3	+ 1	
事業費	△ 267	△ 278	△ 10	
再保険収支	△ 118	△ 127	△ 8	
資産運用損益・その他経常損益	△ 5	△ 8	△ 3	
資産運用損益	1	2	+ 1	
その他経常損益	△ 6	△ 11	△ 4	
経常利益(損失)	△ 163	△ 141	+ 21	-
特別損益	△0	△0	△ 0	
法人税等合計	△0	△0	-	
当期純利益(損失)	**△ 163**	**△ 141**	**+ 21**	**-**
基礎利益	**△ 158**	**△ 138**	**+ 20**	**-**

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
修正利益	△163	△141	+21	-

当期純利益(損失)の変動要因



[グループ各社の業績概要]

海外生命保険事業 – 米プロテクティブ

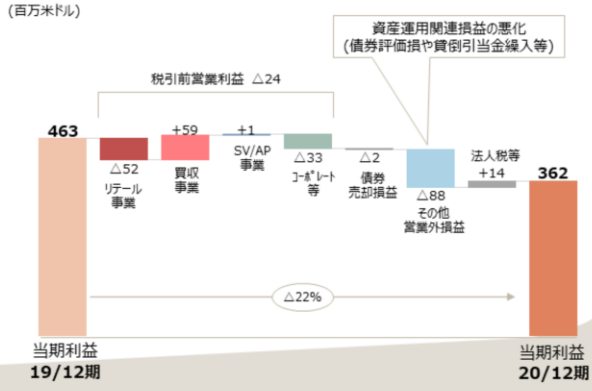
- 営業利益は、買収事業で一時的利益が発生したが、リテール事業における保険金支払増加に伴う損益悪化により、前期比△5%減少の522百万米ドル
- 当期純利益は、金融市場変動に伴う債券評価損や商業モーゲージローンに対する貸倒引当金繰入等の負担増により、前期比△22%減少の362百万米ドル
  (21/12期1Q(1-3月)決算は現地5/14頃の公表を予定)

単体業績

(百万米ドル)	19/12期	20/12期	前期比	(%)
保険料等収入	5,761	5,902	+ 140	+ 2%
税引前営業利益(1)	**546**	**522**	**△ 24**	**△ 5%**
リテール保険&年金(2)	150	97	△ 52	△ 35%
買収	346	406	+ 59	+ 17%
ステーブルバリュー(SV)	93	89	△ 3	△ 4%
アセットプロテクション(AP)	40	46	+ 5	+ 13%
コーポレート等	△ 84	△ 117	△ 33	-
営業外損益(償却調整後)	29	△ 61	△ 90	
債券売却損益	47	45	△ 2	
債券評価損・株式評価損益等	18	△ 87	△ 106	
商業モーゲージローン貸倒引当金増減	△ 2	△ 151	△ 149	
修正共同保険式再保険に関する損益	60	133	+ 73	
デリバティブ損益(変額/定額年金等)	△ 117	△ 31	+ 86	
営業外損益に係るDAC等償却の変動	23	29	+ 6	
法人税等	△ 112	△ 98	+ 14	
当期純利益(損失)	**463**	**362**	**△ 101**	**△ 22%**
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	507	374	△ 133	△ 26%
決算為替レート(対円)	109.56	103.50	△ 6.06	△ 6%

(億円)	19/12期	20/12期	前期比	(%)
修正利益	507	374	△133	△26%

当期純利益(損失)の変動要因



(1) 純利益から資産運用やデリバティブにおけるキャピタル損益を控除した利益指標
(2) 20/12期1Qより報告セグメントの変更を行っており、旧「生保事業」と「年金事業」を統合しています

[グループ各社の業績概要]

海外生命保険事業 – 豪TAL

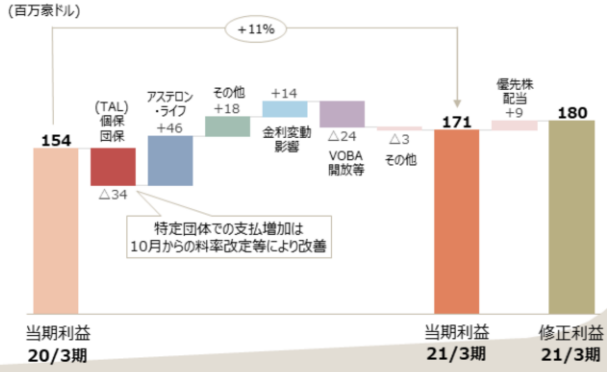
- 基礎的収益力は、団体保険の減益をアステロン・ライフや個人保険の貢献が補い、前期比＋16%増加の219百万豪ドル
  団体保険における特定団体の保険金支払増加は、10月より料率改定(料率引き上げ)等を実施し、損益が改善
- 当期純利益は、上記に加えて金利変動による影響等が加わり、＋11%増加の171百万豪ドル

単体業績

(百万豪ドル)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
保険料等収入	5,230	5,670	+ 440	+ 8%
基礎的収益力(税引後)	**188**	**219**	**+ 30**	**+ 16%**
個人保険	126	146	+ 20	+ 16%
団体保険	59	4	△ 55	△ 93%
アステロン・ライフ	53	100	+ 46	+ 86%
その他(基礎的項目)	△ 51	△ 32	+ 18	-
基礎的収益外損益(税引後)	△ 33	△ 47	△ 13	
金利変動に伴う資産・保険負債の変動	5	19	+ 14	
VOBAの開放等	48	23	△ 24	
優先株配当等	△ 18	△ 16	+ 2	
その他	△ 68	△ 74	△ 5	
当期純利益(損失)	**154**	**171**	**+ 16**	**+ 11%**
当期純利益(損失) ※円換算後: 億円	102	144	+42	+ 41%
決算為替レート(対円)	66.09	84.36	+18.27	+ 28%

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
修正利益	110	152	+41	+38%

当期純利益(損失)の変動要因および修正利益との差異



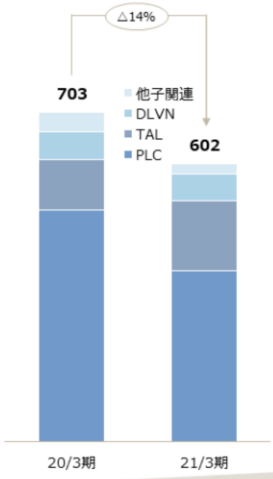
[グループ各社の業績概要]

海外生命保険事業・アセットマネジメント事業

Dai-ichi Life Holdings

- 海外生保事業の修正利益は、豪TALが為替要因もあり大きな増益となったものの、米PLCの減益や設立間もないDLKH(カンボジア)やDLMM(ミャンマー)の費用負担等も影響し、全体では前期比△14%減少の602億円
- アセットマネジメント事業は、JHが1Q(1-3月期)に無形固定資産等の減損損失を計上したことなどが影響し、△17%減少の99億円

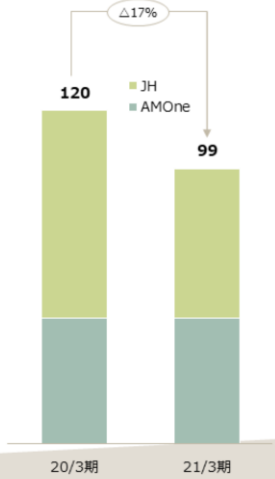
海外生命保険事業　修正利益合計



(億円)	20/3期	21/3期	増減(%)
PLC(1)	507	374	△ 26%
TAL	110	152	+ 38%
DLVN(1)	60	59	△ 2%
他子関連(1)	25	16	△ 36%
	703	**602**	**△ 14%**

※他子関連会社はDLKH・DLMM・SUD・PDL・OLIの5社

アセットマネジメント事業　修正利益合計



(億円)	20/3期	21/3期	増減(%)
AMOne	45	45	+ 1%
JH(1)	75	54	△ 28%
	120	**99**	**△ 17%**

[参考] 預り運用資産(兆円)

AMOne	49	57	+ 16%
JH(1)	41	41	+ 1%

※AMOne・JHは当社の持分法適用関連会社

(1)決算日が12月31日の子関連会社はPLC・DLVN・DLKH・DLMM・PDL・OLI・JHの7社

グループEEV
(European Embedded Value)

EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (1)

- グループEEVは、金融市場の回復等から国内生保を中心に増加し、計測基準変更の影響を受けたものの、前期末比＋13,492億円増加の6兆9,711億円
- 新契約価値は、営業自粛等に伴うDLの販売量減少等を反映し、△231億円減少の1,271億円
- なお、新契約マージンは、国内金利水準の改善のほか、第一フロンティア生命の運用実態を踏まえた社債スプレッドの反映等により、3.78%に上昇

【第一生命グループ】

(億円)	①20/3末	②21/3末 [基準変更前]	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
第一生命グループEEV	**56,219**	**73,753**	**69,711**	**+13,492**
対象事業（covered business）のEEV(1)	57,613	74,013	69,971	+12,358
修正純資産	66,293	69,622	69,622	+3,328
保有契約価値	△ 8,680	4,391	349	+9,030
対象事業以外の純資産等に係る調整(2)	△ 1,393	△ 259	△ 259	+1,133

(億円)	①20/3期	②21/3期 [基準変更前]	③21/3期 [変更後]	増減 (③-①)
新契約価値（A）	**1,503**	**1,126**	**1,271**	**△ 231**
収入保険料現価　（B）	45,247	33,595	33,673	△ 11,573
新契約マージン　（A/B）	3.32%	3.35%	3.78%	+ 0.45pts

(1) 対象事業(covered business)とは、EEV原則で定められているEV手法を適用した範囲のことで、EEV原則では、対象事業のEEVを開示することを求めています
第一生命グループでは従前は、第一生命グループが行うすべての事業を対象事業としていましたが、2016年10月1日付の持株会社体制移行後は、生命保険事業を行う子会社(DL、DFL、NFL、米PLC、豪TAL、DLVN(ベトナム)およびこれらの子会社)を対象事業としました

(2)「対象事業以外の純資産等に係る調整」には、第一生命ホールディングスの単体貸借対照表の純資産の部(20/3末(基準変更前)：12,502億円、21/3末(変更後)：13,674億円)、第一生命ホールディングスの生命保険事業子会社6社に対する出資に係る調整(20/3末：△14,462億円、21/3末：△14,773億円)、第一生命ホールディングスが保有する資産・負債を時価評価する調整が含まれます

(3) 21/3期より基準変更(円金利の超長期補外のための終局金利等の変更、DFLの負債評価に用いる割引率への社債スプレッドの反映)を実施しているため、21/3末については基準変更前と変更後の両方を記載しています

EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (2)

Dai-ichi Life Holdings

グループ各社(国内)のEEV

(億円)

第一生命	①20/3末	②21/3末 [基準変更前]	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
EEV	**42,964**	**55,760**	**51,274**	**+8,309**
修正純資産	56,310	58,378	58,378	+2,067
保有契約価値	△ 13,346	△ 2,617	△ 7,103	+6,242

	①20/3期	②21/3期 [基準変更前]	③21/3期 [変更後]	増減 (③-①)
新契約価値	**1,410**	**901**	**844**	**△ 566**
収入保険料現価	20,614	15,492	15,558	△ 5,055
新契約マージン	6.84%	5.82%	5.43%	△ 1.42pts

第一フロンティア生命	①20/3末	②21/3末 [基準変更前]	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
EEV	**1,912**	**5,391**	**5,875**	**+3,963**
修正純資産	3,782	4,855	4,855	+1,072
保有契約価値	△ 1,870	536	1,020	+2,891

	①20/3期	②21/3期 [基準変更前]	③21/3期 [変更後]	増減 (③-①)
新契約価値	**△ 277**	**△ 97**	**113**	**+391**
収入保険料現価	11,661	7,261	7,261	△ 4,399
新契約マージン	△ 2.38%	△ 1.34%	1.56%	+ 3.94pts

ネオファースト生命	①20/3末	②21/3末 [基準変更前]	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
EEV	**1,147**	**1,712**	**1,672**	**+524**
修正純資産	45	208	208	+163
保有契約価値	1,102	1,503	1,463	+361

	①20/3期	②21/3期 [基準変更前]	③21/3期 [変更後]	増減 (③-①)
新契約価値	**159**	**189**	**180**	**+21**
収入保険料現価	1,561	1,560	1,572	+11
新契約マージン	10.19%	12.16%	11.50%	+ 1.30pts
新契約価値*	210		206	△ 3
新契約マージン*	13.46%		13.17%	△ 0.29pts

*均衡事業費ベース

EEV – ヨーロピアン・エンベディッド・バリュー (3)

Dai-ichi Life Holdings

グループ各社(海外)のEEV

(億円)

米プロテクティブ	19/12末	20/12末	増減
EEV	**7,653**	**6,240**	**△ 1,413**
修正純資産	4,104	3,746	△ 357
保有契約価値	3,549	2,493	△ 1,055
※為替レート（円/米ドル）	109.56	103.50	

	19/12期	20/12期	増減
新契約価値	**△ 38**	**△ 71**	**△ 32**
収入保険料現価	6,258	6,318	+60
新契約マージン	△ 0.62%	△ 1.14%	△ 0.52pts
※為替レート（円/米ドル）	109.56	103.50	

豪TAL	20/3末	21/3末	増減
EEV	**3,172**	**4,127**	**+954**
修正純資産	1,788	2,161	+372
保有契約価値	1,384	1,966	+581
※為替レート（円/豪ドル）	66.09	84.36	

	20/3期	21/3期	増減
新契約価値	**150**	**89**	**△ 60**
収入保険料現価	5,653	1,863	△ 3,790
新契約マージン	2.65%	4.78%	+ 2.13pts
※為替レート（円/豪ドル）	66.09	84.36	

第一生命ベトナム	19/12末	20/12末	増減
EEV	**944**	**994**	**+50**
修正純資産	443	484	+41
保有契約価値	500	509	+9
※為替レート（円/越ドン）	0.0047	0.0045	

	19/12期	20/12期	増減
新契約価値	**100**	**116**	**+15**
収入保険料現価	948	1,098	+150
新契約マージン	10.57%	10.57%	+ 0.00pts
※為替レート（円/越ドン）	0.0047	0.0045	

第一生命グループ及び第一生命のEEV感応度(2021年3月末)

Dai-ichi Life Holdings

第一生命グループ

(単位：億円、上段：変化額、下段：EEVに対する変化率)

前提条件	EEV感応度	対象事業のEEV	対象事業以外の純資産等に係る調整	新契約価値	[対象事業のEEV感応度の内訳] 修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	4,195	4,121	74	131	△ 15,071	19,193
	6%	6%	0%	10%	△ 22%	28%
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 5,280	△ 5,203	△ 77	△ 164	16,861	△ 22,064
	△ 8%	△ 7%	△ 0%	△ 13%	24%	△ 32%
株式・不動産価値10%下落	△ 4,807	△ 4,639	△ 168	△ 1	△ 4,410	△ 228
	△ 7%	△ 7%	△ 0%	△ 0%	△ 6%	△ 0%
第一生命グループのEEV	**69,711**	**69,971**	**△ 259**	**1,271**		

第一生命

(単位：億円、上段：変化額、下段：EEVに対する変化率)

前提条件	EEV感応度	新契約価値	[EEV感応度の内訳] 修正純資産	保有契約価値
リスク・フリー・レート50bp上昇	3,926	87	△ 13,341	17,268
	8%	10%	△ 26%	34%
リスク・フリー・レート50bp低下	△ 4,980	△ 115	15,027	△ 20,007
	△ 10%	△ 14%	29%	△ 39%
株式・不動産価値10%下落	△ 4,539	-	△ 4,539	-
	△ 9%	-	△ 9%	-
第一生命のEEV	**51,274**	**844**		

資産・負債の対応を考慮したEEVの再分類

Dai-ichi Life Holdings

資産・負債の対応を考慮した再分類

(億円)	①20/3末	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
第一生命グループEEV	**56,219**	**69,711**	**+13,492**
対象事業(covered business)のEEV	57,613	69,971	+12,358
修正純資産	66,293	69,622	+3,328
保有契約価値	△ 8,680	349	+9,030
対象事業以外の純資産等に係る調整	△ 1,393	△ 259	+1,133

(億円)	①20/3末	③21/3末 [変更後]	増減 (③-①)
第一生命グループEEV	**56,219**	**69,711**	**+13,492**
確定利付資産以外の含み損益等(2)	14,316	22,575	+8,259
保有契約価値+確定利付資産の含み損益等(3)	22,140	25,178	+3,038
純資産等+負債中の内部留保(4)	19,762	21,957	+2,194

資産・負債の対応を考慮した再分類による第一生命グループEEVの推移

保有契約価値+含み損益等:
保険契約の保有により生じる将来利益

- 確定利付資産以外の含み損益等(2)
- 保有契約価値+確定利付資産の含み損益等(3)

純資産等+負債中の内部留保(4)
:実現利益の累積額に相当

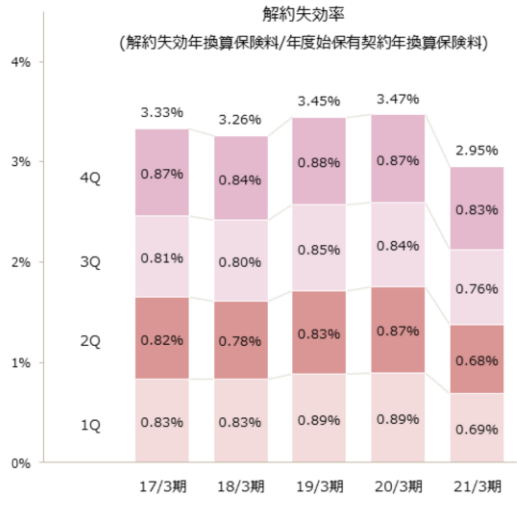
(1) 経過金利を用いた方法による再評価後の数値を記載
(2) DLが保有する確定利付資産以外の資産(株式、外貨建債券(ヘッジ外債を除く)、不動産等)の含み損益等の額を計上
(3) 保有契約価値に、DLの確定利付資産ならびにDFLおよびNFLの資産の含み損益等を加算・調整した額を計上
本項目は、未実現利益のうち、主に金利の影響を受ける部分であり、金利水準等の変化に応じた、保有契約価値および確定利付資産の含み損益等の変動額は、お互いに相殺関係にあります
(4) 対象事業のEEVの修正純資産に対象事業以外の純資産等に係る調整を反映し、含み損益等を除いた額を計上

参考データ

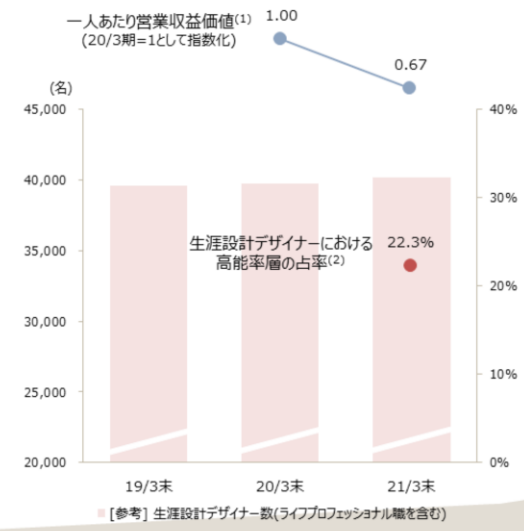
[第一生命] 営業関連指標 – 解約失効・営業職数および生産性

Dai-ichi Life Holdings

解約失効(個人保険・個人年金 年換算保険料ベース)



生涯設計デザイナーの営業生産性と高能率層の占有率



(1) 各期の営業収益価値(営業部門の獲得収益を表す当社独自の指標であり、経済環境の変動要因を除外した新契約価値に相当)を分子、入社初年度を除く生涯設計デザイナー数を分母として計算
(2) 所定の資格水準を満たす、お客さまに対するコンサルティング能力の高い生涯設計デザイナーの割合です

[第一生命] 資産運用の状況① – 資産運用収益・費用の内訳

Dai-ichi Life Holdings

利息・配当金等収入の内訳

(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
利息・配当金等収入	**7,865**	**8,365**	**+ 500**	**+ 6%**
公社債	2,788	2,729	△ 59	△ 2%
株式	735	600	△ 135	△ 18%
外国証券	2,872	3,322	+ 449	+ 16%
その他の証券	222	530	+ 307	+ 138%
貸付金	408	391	△ 17	△ 4%
不動産	753	737	△ 16	△ 2%

[参考] 21/3期 有価証券運用利回り

(億円)	利息・配当金等収入	日々平均残高	利回り(1)
一般勘定計	**8,365**	**347,532**	**2.41%**
公社債	2,729	159,348	1.71%
株式	600	15,101	3.98%
外国証券	3,322	105,966	3.13%
その他の証券	530	6,771	7.83%
貸付金	391	25,723	1.52%
不動産(2)	737	7,795	9.45%

有価証券売却損益・有価証券評価損の内訳

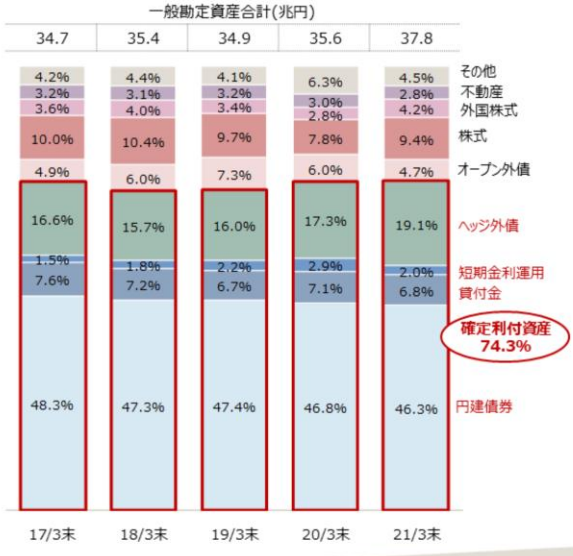
(億円)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
有価証券売却益	**2,232**	**3,712**	**+ 1,480**	**+ 66%**
公社債	728	795	+ 66	+ 9%
株式	673	1,457	+ 784	+ 116%
外国証券	808	1,425	+ 616	+ 76%
その他の証券	21	34	+ 13	+ 61%
有価証券売却損	**727**	**1,253**	**+ 525**	**+ 72%**
公社債	4	5	+ 1	+ 33%
株式	92	41	△ 51	△ 55%
外国証券	560	896	+ 335	+ 60%
その他の証券	70	310	+ 239	+ 342%
有価証券売却損益	**1,504**	**2,459**	**+ 954**	**+ 63%**
有価証券評価損	**571**	**12**	**△ 558**	**△ 98%**
公社債	-	-	-	-
株式	364	12	△ 351	△ 96%
外国証券	207	0	△ 207	△ 100%
その他の証券	-	-	-	-

(1) 利息・配当金等収入を分子、日々平均残高を分母として計算
(2) 投資用不動産

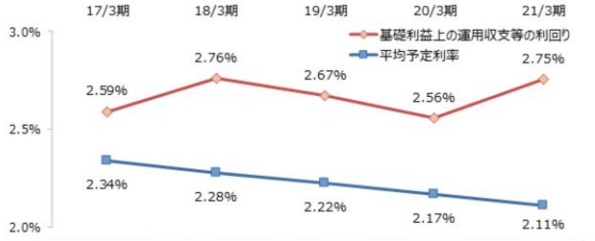
[第一生命] 資産運用の状況② – 運用資産構成・資産運用利回りと平均予定利率

Dai-ichi Life Holdings

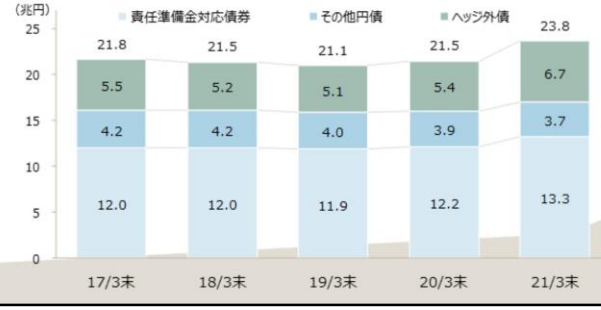
運用資産の構成(一般勘定)(1)



資産運用利回りと平均予定利率



確定利付資産における債券積み増し状況(2)



(1) 貸借対照表価額ベース
(2) 簿価ベース

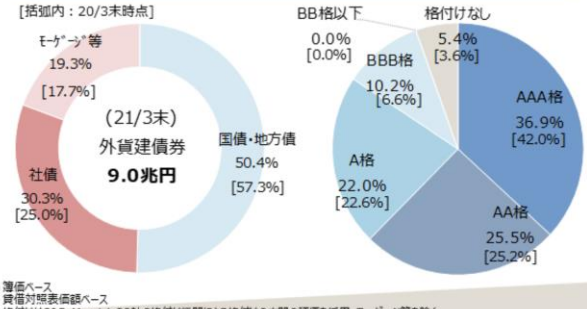
[第一生命] 資産運用の状況③ – 円建・外貨建債券の状況

Dai-ichi Life Holdings

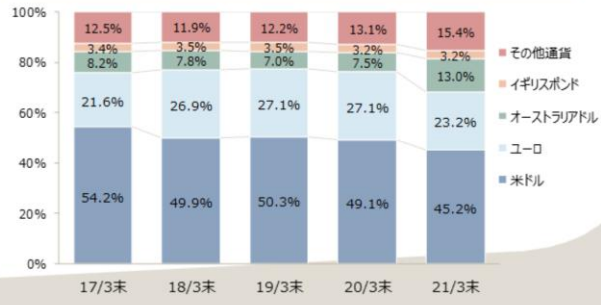
円建債券の内訳(1)

国債の残存期間別残高(2) (21/3末)

外貨建債券の内訳(2)(3) (21/3末)



外貨建債券の通貨別構成(2)



(1) 簿価ベース
(2) 資借対照表価額ベース
(3) 格付けはS&P・Moody'sの2社の格付け機関による格付けの中間の評価を採用、モーゲージ等を除く

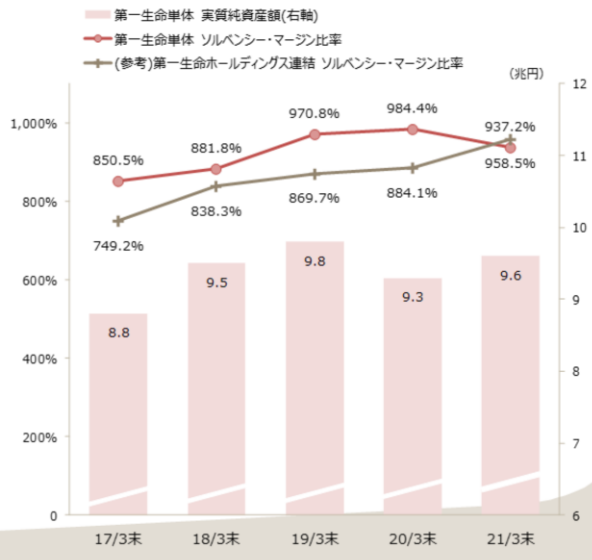
[第一生命] 健全性指標 – 含み損益とソルベンシー・マージン比率

含み損益(一般勘定)の状況

(億円)	20/3末	21/3末	前期末比	(%)
有価証券	**54,238**	**57,089**	**+ 2,850**	**+ 5%**
国内債券	32,216	25,960	△ 6,255	△ 19%
国内株式	12,611	21,113	+ 8,502	+ 67%
外国債券	8,643	7,397	△ 1,245	△ 14%
外国株式	523	2,292	+ 1,768	+ 338%
不動産	3,326	3,562	+ 236	+ 7%
その他共計	**58,021**	**60,761**	**+ 2,740**	**+ 5%**
うち修正ROEにおける確定利付資産	12,484	9,515	△ 2,969	△ 24%

	含み損益の市場感応度(1)	含み損益ゼロ水準(2)
国内債券	10年国債利回り10bpの変動で2,900億円の増減※ (2020年3月末：2,700億円) ※その他有価証券区分：200億円の増減 (2020年3月末：300億円)	10年国債利回り 1.0%※ (2020年3月末：1.2%) ※その他有価証券区分：1.5% (2020年3月末：1.5%)
国内株式	日経平均株価1,000円の変動で1,200億円の増減 (2020年3月末：1,400億円)	日経平均株価 ¥11,700 (2020年3月末：¥10,200)
外国証券	ドル／円 1円の変動で240億円の増減 (2020年3月末：250億円)	ドル／円 $1 = ¥105 (2020年3月末：¥111)

ソルベンシー・マージン比率および実質純資産額

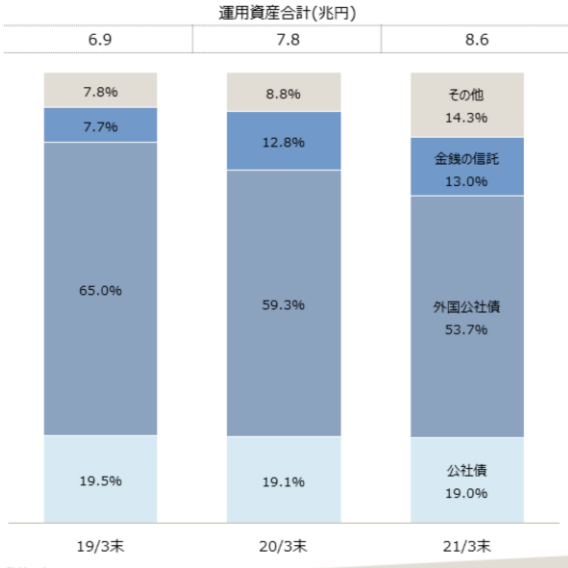


(1) 各指標に対応する資産の時価総額の感応度
(2) 各指標に対応する資産の含み損益がゼロとなる水準であり、外国証券はドル円換算にて算出した、為替要因のみの含み損益がゼロになる水準

[第一フロンティア生命] 資産運用の状況 – 運用資産構成

Dai-ichi Life Holdings

運用資産の構成(一般勘定) (1)

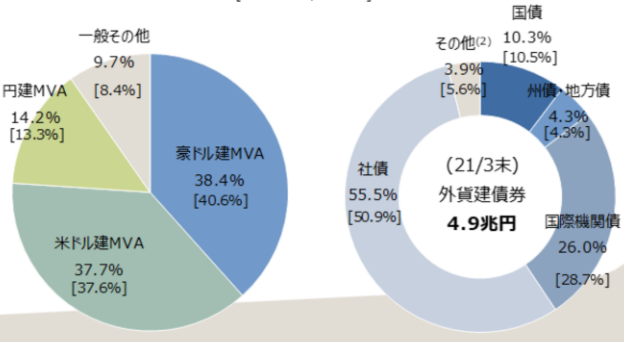


保有目的区分別有価証券の状況 (21/3末)

(億円)	簿価	時価	含み損益
責任準備金対応債券	**34,025**	**36,093**	**+ 2,068**
その他有価証券	**28,765**	**30,790**	**+ 2,024**
公社債	4,604	4,765	+ 160
外国証券	22,456	24,174	+ 1,717
その他の証券	1,705	1,851	+ 146

運用区分別資産残高(一般勘定)と外貨建債券の内訳

[括弧内：20/3末時点]

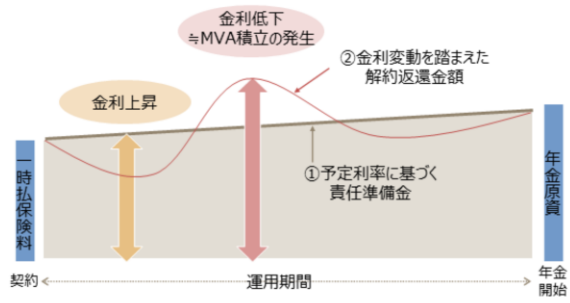


(1) 貸借対照表価額ベース
(2) 国債・社債を裏付けとする仕組み債を含みます

MVA(市場価格調整)関連損益について

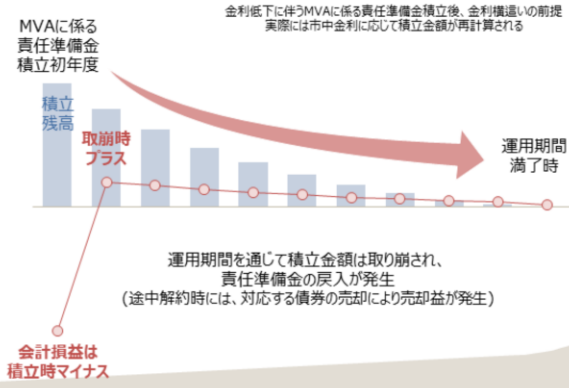
- MVA(市場価格調整)付き商品の負債は、会計上、金利低下により「金利変動を踏まえた解約返還金額」が「予定利率に基づく責任準備金」を上回る場合、差額の責任準備金の積立が発生
- MVAに係る損益は、期間を通算すれば収支への影響はニュートラルなことから、グループ修正利益には含めない

MVAに係る責任準備金の積立発生(イメージ)



各期末における会計上の負債評価額は、①または②の大きい金額となり、
金利低下により②＞①となる場合、差額の責任準備金の積立を実施

MVAに係る責任準備金残高と会計損益への影響(イメージ)



[米プロテクティブ・豪TAL] 営業の状況 – セグメント別営業業績

Dai-ichi Life Holdings

米プロテクティブ 営業業績

(百万米ドル)	19/12期	20/12期	前期比	(%)
リテール保険&年金事業	**2,383**	**2,957**	**+ 573**	**+ 24%**
伝統的保険	240	261	+ 21	+ 9%
ユニバーサル保険	84	84	△ 0	△ 0%
定額年金	1,847	2,293	+ 445	+ 24%
変額年金	210	317	+ 106	+ 51%
ステーブルバリュー事業	**1,358**	**2,328**	**+ 970**	**+ 71%**
アセットプロテクション事業	**506**	**498**	**△ 8**	**△ 2%**

豪TAL営業業績(1)

(百万豪ドル)	20/3期	21/3期	前期比	(%)
新契約年換算保険料	**829**	**154**	**△ 675**	**△ 81%**
(TAL) 個人保険	83	71	△ 11	△ 14%
団体保険	733	79	△ 653	△ 89%
アステロン・ライフ	13	2	△ 10	△ 80%
既契約増減	**236**	**133**	**△ 103**	**△ 44%**
(TAL) 個人保険	133	128	△ 4	△ 4%
団体保険	16	△ 112	△ 128	-
アステロン・ライフ	87	116	+ 29	+ 34%

※既契約増減は契約更新や料率改定等に伴う既契約の年換算保険料の増減を示す

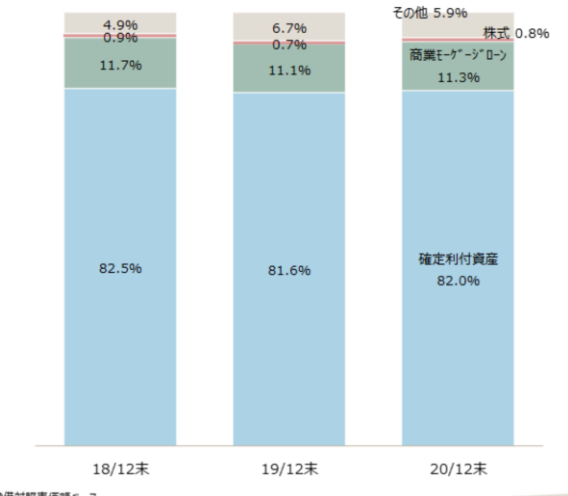
(1) 21/3期1Qより新契約年換算保険料の計上基準を変更し、従来含めていた既契約増減を除いています
過年度の数値も変更後の基準で記載しています

[米プロテクティブ] 資産運用の状況 – 運用資産構成

Dai-ichi Life Holdings

運用資産の構成(一般勘定) (1)

運用資産合計(十億米ドル)

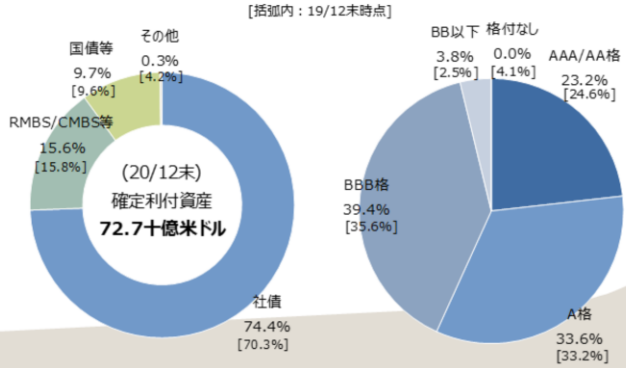


商業モーゲージローンの状況

(百万米ドル)		19/12末	20/12末	増減
商業モーゲージローン(引当前)		**9,464**	**10,227**	**+ 763**
	不良債権	3	2	△ 0
貸倒引当金(2)		**85**	**222**	**+ 137**
	(対ローン残高)	0.9%	2.2%	+ 1.27pts

確定利付資産の内訳および格付構成(3)

[括弧内：19/12末時点]



(1) 償却対照表価額ベース
(2) 2020年1月より現在予想信用損失(CECL)を適用しており、19/12末の貸倒引当金は1/1時点の適用後残高を記載
(3) 非格付の債券は主にキャプティブ子会社のリザーブファイナンスに係るもの

グループ修正利益

Dai-ichi Life Holdings

（億円）			No.	13/3期	14/3期	15/3期	16/3期	17/3期	18/3期	19/3期	20/3期	21/3期
国内生命保険事業												
第一生命	当期利益		1	514	855	1,521	1,291	1,171	1,699	1,729	1,286	1,960
		調整（1） 危険準備金繰入額（法定超過分、税後）	2	499	249	192	129	129	-	-	216	△216
		調整（2） 価格変動準備金繰入額（法定超過分、税後）	3	-	97	-	-	-	-	-	-	-
		調整（3） MVA（市場価格調整）関連損益（税後）	4	0	△6	△2	△4	△2	△0	△0	△0	△0
		調整（4） 持分変動益	5	-	-	-	-	-	-	△14	-	-
		調整額合計	6	499	340	189	125	127	△0	△14	216	△216
	修正利益		7	1,013	1,195	1,711	1,416	1,299	1,698	1,714	1,502	1,744
第一フロンティア生命	当期利益		8	△265	△152	△219	243	502	370	199	△1,000	863
		調整（1） 危険準備金繰入額（法定超過額、税後）	9	153	-	-	-	-	-	-	△300	480
		調整（2） 価格変動準備金繰入額（法定超過額、税後）	10	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		調整（3） MVA（市場価格調整）関連損益（税後）	11	1	△9	469	75	△270	△79	7	1,935	△772
		調整額合計	12	154	△9	469	75	△270	△79	7	1,635	△292
	修正利益		13	△111	△161	249	318	232	291	207	634	571
ネオファースト生命	当期利益		14	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141
	修正利益		15	-	-	4	△71	△59	△83	△85	△163	△141
国内生命保険事業修正利益			**16**	**902**	**1,034**	**1,966**	**1,664**	**1,471**	**1,906**	**1,836**	**1,974**	**2,174**
海外保険事業												
プロテクティブ	修正利益		17	-	-	-	323	457	349	335	507	374
TAL	修正利益		18	89	86	121	103	127	105	98	110	152
海外保険事業修正利益			**19**	**98**	**108**	**157**	**457**	**615**	**468**	**469**	**703**	**602**
アセットマネジメント事業	修正利益		**20**	**18**	**44**	**61**	**59**	**58**	**53**	**104**	**120**	**99**
持株会社・中間持株会社	修正利益		21	-	-	-	-	0	3	△35	△44	△40
連結調整		調整（1） 受取配当相殺	22	17	27	36	135	44	-	-	-	-
		調整（2） TAL優先株配当	23	-	-	-	-	-	-	10	8	7
		調整（3） のれん償却額	24	38	51	86	63	56	70	82	564	57
		調整（4） 持分変動益（第一生命）	25	-	-	-	-	-	-	14	-	-
		調整（5） 持分変動益（持株会社）	26	-	-	-	-	△124	△335	-	-	△349
		調整（6） 米国法人税減税	27	-	-	-	-	-	△901	-	-	-
		調整（7） その他	28	△14	△1	△22	△3	0	39	23	5	△8
グループ修正利益（項番29＝16＋19＋20＋21－22－23）			**29**	**1,000**	**1,160**	**2,147**	**2,046**	**2,101**	**2,432**	**2,363**	**2,745**	**2,828**
連結当期純利益（項番30＝29－6－12－24－25－26－27－28）			**30**	**324**	**779**	**1,424**	**1,785**	**2,312**	**3,639**	**2,250**	**324**	**3,637**

修正ROE定義および過去実績

修正ROE　＝ [分子] 修正利益 ÷ [分母] 修正ROE用純資産(年度始・年度末平均)

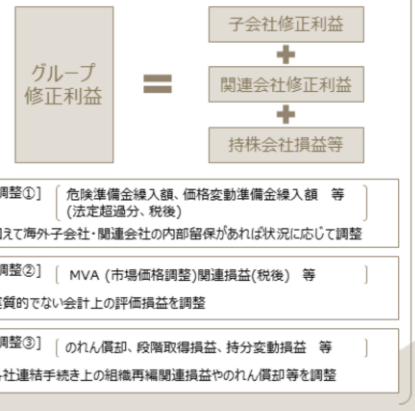
修正ROE用純資産　＝ 純資産 － のれん － 確定利付資産含み損益(税後)＊ ＋ 第一フロンティア生命におけるMVA残高(税後)

＊ 第一生命・ネオファースト生命:　確定利付資産含み損益(1)のうち、その他有価証券評価差額金に計上される金額(税後)
第一フロンティア生命・プロテクティブ:　その他有価証券評価差額金

修正ROE過去実績

(億円 / %)	2016	2017	2018	2019	2020
グループ修正ROE	**8.6%**	**8.5%**	**7.6%**	**9.5%**	**8.9%**
分子（修正利益）	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828
分母（年度始・年度末平均）	24,485	28,565	30,958	28,753	31,723
分母（年度末）	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
[分母算出]					
純資産	31,360	37,479	37,124	37,758	48,062
（－）のれん	579	514	489	394	426
（－）確定利付資産含み損益	4,771	6,035	5,956	12,588	12,005
（＋）[第一フロンティア生命] MVA残高	113	79	228	1,824	1,218
修正ROE用純資産	26,123	31,008	30,907	26,599	36,847
うち株主資本	13,007	15,896	17,088	16,415	18,936
第一生命 修正ROE	**5.8%**	**8.0%**	**7.6%**	**7.9%**	**8.4%**
分子（修正利益）	1,254	1,698	1,714	1,502	1,744
分母（年度始・年度末平均）	21,548	21,274	22,436	19,138	20,771
分母（年度末）	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
[分母算出]					
純資産	24,816	28,882	28,852	25,499	31,902
（－）確定利付資産含み損益	5,363	5,786	7,075	8,998	6,858
修正ROE用純資産	19,453	23,096	21,777	16,500	25,043
うち株主資本	5,612	6,960	6,841	6,301	6,791

グループ修正利益の定義



[調整①]（危険準備金繰入額、価格変動準備金繰入額　等 (法定超過分、税後)）
加えて海外子会社・関連会社の内部留保があれば状況に応じて調整

[調整②]（MVA (市場価格調整)関連損益(税後)　等）
実質的でない会計上の評価損益を調整

[調整③]（のれん償却、段階取得損益、持分変動損益　等）
各社連結手続き上の組織再編関連損益やのれん償却等を調整

(1) 主に円建債券・買入金銭債権・為替ヘッジ付外貨建債券・確定利付資産を主たる投資対象とする投資信託等の含み損益を定義としています

株主還元方針

Dai-ichi Life Holdings

株主還元方針

機動的・柔軟な追加還元の検討（21/3期より）

- 総還元性向の目安 中期平均 50%

[自己株式消却方針]
使途が見込まれない自己株式は保有しないものとし、
使途が見込まれない自己株式を保有している状態が生じた場合には、
適切な時期に自己株式の消却を行います

追加還元検討における考慮要素

- 資本充足率(ESR)水準 市場関連リスク・感応度削減の状況
- 持株会社キャッシュの状況 グループ財務レバレッジ
- 戦略投資機会の有無 当社株価等

総還元性向の推移イメージ

追加還元の規模・タイミング等は戦略的に判断

＋

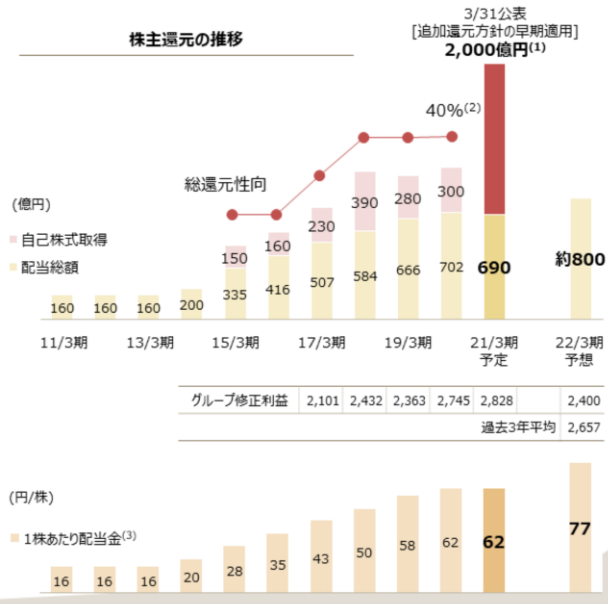
[配当性向の推移イメージ]

利益に応じた安定配当（22/3期より）

[配当性向] 毎期 **30%以上**

- グループ修正利益過去3年平均をベース
- 1株あたり配当の減配は原則行わない

株主還元の推移



	11/3期	13/3期	15/3期	17/3期	19/3期	21/3期 予定	22/3期 予想
グループ修正利益	2,101	2,432	2,363	2,745	2,828		2,400
過去3年平均							2,657

(1) 2021年3月31日取締役会において決議した自己株式取得の上限金額　(2) DLにおける金融派生商品の一時的な上振れ要因等を控除した実質的なグループ修正利益水準を基に算出 (3)13/3期以前については株式分割後の換算値

第一生命グループ – 連結財務諸表(要約)

Dai-ichi Life Holdings

連結損益計算書

(億円)	20/3期	21/3期	増減
経常収益	**71,140**	**78,278**	**+ 7,137**
保険料等収入	48,854	47,303	△ 1,551
資産運用収益	18,766	27,195	+ 8,429
利息・配当金等収入	13,028	13,478	+ 450
有価証券売却益	3,007	4,713	+ 1,706
金融派生商品収益	-	-	-
為替差益	-	4,449	+ 4,449
特別勘定資産運用益	-	2,776	+ 2,776
その他経常収益	3,520	3,779	+ 258
経常費用	**68,957**	**72,749**	**+ 3,792**
保険金等支払金	48,707	50,011	+ 1,303
責任準備金等繰入額	1,644	9,712	+ 8,067
資産運用費用	8,219	3,266	△ 4,953
有価証券売却損	749	1,270	+ 521
有価証券評価損	609	143	△ 466
金融派生商品費用	248	680	+ 432
為替差損	4,911	-	△ 4,911
特別勘定資産運用損	403	-	△ 403
事業費	6,801	6,890	+ 89
経常利益	**2,183**	**5,528**	**+ 3,344**
特別利益	**49**	**404**	**+ 355**
特別損失	**395**	**333**	**△ 62**
契約者配当準備金繰入額	**825**	**775**	**△ 50**
税金等調整前当期純利益	**1,012**	**4,825**	**+ 3,812**
法人税等合計	**688**	**1,187**	**+ 499**
非支配株主に帰属する当期純利益	**-**	**-**	**-**
親会社株主に帰属する当期純利益	**324**	**3,637**	**+ 3,313**

連結貸借対照表

(億円)	20/3末	21/3末	増減
資産の部合計	**600,119**	**635,937**	**+ 35,817**
現預金・コール	17,193	22,878	+ 5,685
買入金銭債権	2,211	2,521	+ 309
有価証券	477,344	508,799	+ 31,455
貸付金	37,157	37,626	+ 469
有形固定資産	11,262	11,132	△ 129
繰延税金資産	118	120	+ 1
負債の部合計	**562,350**	**587,865**	**+ 25,514**
保険契約準備金	504,945	510,514	+ 5,568
責任準備金	495,208	498,972	+ 3,764
社債	11,353	8,997	△ 2,355
その他負債	27,231	46,712	+ 19,480
退職給付に係る負債	4,408	4,185	△ 223
価格変動準備金	2,407	2,644	+ 236
繰延税金負債	2,961	5,583	+ 2,622
純資産の部合計	**37,769**	**48,071**	**+ 10,302**
株主資本合計	16,415	18,936	+ 2,521
その他の包括利益累計額合計	21,343	29,125	+ 7,782
その他有価証券評価差額金	22,831	30,563	+ 7,731
土地再評価差額金	△179	△220	△ 40

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
(特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用)

第一生命 – 財務諸表(要約)

Dai-ichi Life Holdings

損益計算書

(億円)	20/3期	21/3期	増減
経常収益	**36,806**	**38,117**	**+ 1,310**
保険料等収入	23,501	22,854	△ 647
資産運用収益	10,743	13,571	+ 2,827
利息・配当金等収入	7,865	8,365	+ 500
有価証券売却益	2,232	3,712	+ 1,480
金融派生商品収益	519	-	△ 519
特別勘定資産運用益	-	1,278	+ 1,278
その他経常収益	2,561	1,691	△ 870
経常費用	**33,899**	**34,379**	**+ 479**
保険金等支払金	23,974	23,646	△ 328
責任準備金等繰入額	82	288	+ 206
資産運用費用	3,094	4,081	+ 986
有価証券売却損	727	1,253	+ 525
有価証券評価損	571	12	△ 558
金融派生商品費用	-	1,728	+ 1,728
為替差損	938	315	△ 622
特別勘定資産運用損	113	-	△ 113
事業費	3,985	4,037	+ 52
経常利益（△は損失）	**2,906**	**3,737**	**+ 831**
特別利益	**49**	**54**	**+ 5**
特別損失	**338**	**275**	**△ 63**
契約者配当準備金繰入額	**825**	**775**	**△ 50**
税引前当期純利益（△は損失）	**1,792**	**2,742**	**+ 950**
法人税等合計	**505**	**781**	**+ 275**
当期純利益（△は損失）	**1,286**	**1,960**	**+ 674**

貸借対照表

(億円)	20/3末	21/3末	増減
資産の部合計	**364,935**	**389,243**	**+ 24,308**
現預金・コール	10,569	7,838	△ 2,730
買入金銭債権	2,211	2,521	+ 309
有価証券	302,837	334,670	+ 31,832
貸付金	25,420	25,760	+ 340
有形固定資産	10,974	10,861	△ 113
繰延税金資産	-	-	-
負債の部合計	**339,436**	**357,341**	**+ 17,904**
保険契約準備金	308,234	308,444	+ 210
責任準備金	302,962	302,953	△ 9
危険準備金	6,284	5,998	△ 286
社債	4,762	4,762	-
その他負債	16,931	33,402	+ 16,470
退職給付引当金	3,980	4,001	+ 21
価格変動準備金	2,154	2,334	+ 180
繰延税金負債	795	3,122	+ 2,326
純資産の部合計	**25,499**	**31,902**	**+ 6,403**
株主資本合計	6,301	6,791	+ 490
評価・換算差額等合計	19,197	25,110	+ 5,913
その他有価証券評価差額金	19,164	25,366	+ 6,201
土地再評価差額金	△179	△220	△ 40

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
（特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用）

第一フロンティア生命 – 財務諸表(要約)

Dai-ichi Life Holdings

損益計算書

(億円)	20/3期	21/3期	増減
経常収益	**20,650**	**22,171**	**+ 1,520**
保険料等収入	13,554	11,675	△ 1,878
資産運用収益	2,476	10,495	+ 8,018
最低保証リスクに対するヘッジ利益	-	-	-
為替差益	-	4,782	+ 4,782
経常費用	**21,595**	**21,023**	**△ 571**
保険金等支払金	16,003	16,142	+ 139
責任準備金等繰入額	3	4,334	+ 4,330
最低保証リスクに係る責任準備金繰入額	△146	△55	+ 91
危険準備金繰入額	△682	480	+ 1,163
資産運用費用	4,869	19	△ 4,849
最低保証リスクに対するヘッジ損失	47	99	+ 52
為替差損	3,969	-	△ 3,969
事業費	613	439	△ 174
経常利益（△は損失）	**△944**	**1,147**	**+ 2,092**
特別利益	**-**	**0**	**+ 0**
特別損失	**55**	**56**	**+ 1**
法人税等合計	**0**	**227**	**+ 227**
当期純利益（△は損失）	**△1,000**	**863**	**+ 1,864**
【参考】			
当期純利益（△は損失）	**△1,000**	**863**	**+ 1,864**
最低保証リスク関連損益(1)	△72	△52	+ 19
MVA（市場価格調整）による損益(2)	△2,054	755	+ 2,810
事業利益	499	925	+ 426
危険準備金繰入、価格変動準備金繰入、税金	626	△764	△ 1,391

貸借対照表

(億円)	20/3末	21/3末	増減
資産の部合計	**89,471**	**96,989**	**+ 7,517**
現預金・コール	2,727	7,901	+ 5,174
有価証券	74,278	75,143	+ 865
負債の部合計	**86,941**	**94,167**	**+ 7,226**
保険契約準備金	77,799	82,133	+ 4,334
責任準備金	77,598	81,894	+ 4,295
(MVA残高)	2,533	1,692	△ 841
危険準備金	632	1,113	+ 480
純資産の部合計	**2,529**	**2,821**	**+ 291**
株主資本合計	499	1,363	+ 863
資本金	1,175	1,175	-
資本剰余金	675	675	-
利益剰余金	△1,350	△486	+ 863
その他有価証券評価差額金	2,029	1,457	△ 572

(1) 最低保証リスク関連損益には、最低保証リスクに係る責任準備金繰入額及び同ヘッジ損益に加え、変額商品の危険保険料や最低保証に係る支払、再保険収支等を含む
（20/3期：△171億円、21/3期：△8億円）

(2) MVA（市場価格調整）に係る責任準備金繰入/戻入のうち、資産運用損益勘定で相殺され、経常利益に影響を及ぼさない部分は除く

以下の項目については、責任準備金の戻入/繰入や関連する資産の含み益/損等と相殺されるものを含む
（特別勘定資産運用益/損　為替差益/損　金融派生商品収益/費用）

米プロテクティブ – 財務諸表(要約)[1]

Dai-ichi Life Holdings

損益計算書

(百万米ドル)	19/12期	20/12期	増減
経常収益	**12,744**	**12,107**	**△ 637**
保険料等収入	5,761	5,902	+ 140
資産運用収益	5,430	4,284	△ 1,146
その他経常収益	1,552	1,920	+ 368
経常費用	**12,167**	**11,645**	**△ 521**
保険金等支払金	5,455	5,855	+ 400
責任準備金等繰入額	4,809	3,871	△ 938
資産運用費用	697	627	△ 69
事業費	995	1,025	+ 29
その他経常費用	210	266	+ 55
経常利益(△は損失)	**577**	**461**	**△ 115**
特別利益	**0**	**-**	**△ 0**
特別損失	**0**	**0**	**△ 0**
法人税等合計	**112**	**98**	**△ 14**
当期純利益(△は損失)	**463**	**362**	**△ 101**

貸借対照表

(百万米ドル)	19/12末	20/12末	増減
資産の部合計	**121,080**	**126,908**	**+ 5,827**
現預金	310	814	+ 503
有価証券	85,011	87,534	+ 2,522
貸付金	11,066	11,825	+ 758
有形固定資産	227	218	△ 8
無形固定資産	3,449	3,167	△ 282
のれん	825	825	-
その他の無形固定資産	2,596	2,309	△ 287
再保険貸	12,836	14,784	+ 1,948
負債の部合計	**111,840**	**115,552**	**+ 3,712**
保険契約準備金	101,128	105,121	+ 3,992
再保険借	306	486	+ 179
社債	4,496	1,670	△ 2,825
その他負債	4,514	6,329	+ 1,815
純資産の部合計	**9,239**	**11,355**	**+ 2,115**
株主資本合計	7,856	7,848	△ 7
その他の包括利益累計額合計	1,383	3,507	+ 2,123

(1) 米国の会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

豪TAL – 財務諸表(要約)[1]

Dai-ichi Life Holdings

損益計算書

(百万豪ドル)	20/3期	21/3期	増減
経常収益	**5,808**	**6,267**	**+ 458**
保険料等収入	5,230	5,670	+ 440
資産運用収益	155	191	+ 36
その他経常収益	423	404	△ 18
経常費用	**5,601**	**6,013**	**+ 411**
保険金等支払金	3,671	4,816	+ 1,145
責任準備金等繰入額	733	104	△ 628
資産運用費用	58	30	△ 28
事業費	970	879	△ 90
その他経常費用	168	182	+ 14
経常利益(△は損失)	**207**	**253**	**+ 46**
特別損益	**-**	**-**	**-**
法人税等合計	**52**	**82**	**+ 30**
当期純利益(△は損失)	**154**	**171**	**+ 16**
基礎的収益力	**188**	**219**	**+ 30**

貸借対照表

(百万豪ドル)	20/3末	21/3末	増減
資産の部合計	**12,155**	**13,269**	**+ 1,114**
現預金	854	1,000	+ 146
有価証券	6,864	6,902	+ 38
有形固定資産	41	33	△ 7
無形固定資産	1,094	1,066	△ 27
のれん	786	786	-
その他無形固定資産	308	280	△ 27
再保険貸	293	179	△ 113
その他資産	2,830	3,946	+ 1,115
繰延税金資産	176	140	△ 36
負債の部合計	**9,049**	**9,992**	**+ 942**
保険契約準備金	7,406	7,919	+ 513
再保険借	434	684	+ 250
社債	248	243	△ 5
その他負債	959	1,144	+ 184
繰延税金負債	-	-	-
純資産の部合計	**3,105**	**3,276**	**+ 171**
株主資本合計	3,105	3,276	+ 171
資本金	2,130	2,130	-
利益剰余金	974	1,146	+ 171

(1) オーストラリアの会計基準で作成した財務諸表を、当社の開示基準に準じて組み替えた上で開示

主要子会社別損益計算書(要約)

Dai-ichi Life Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL			連結		
	20/3期	21/3期	増減	20/3期	21/3期	増減	20/3期	21/3期	増減	19/12期	20/12期	増減	20/3期	21/3期	増減	20/3期	21/3期	増減
経常収益	**36,806**	**38,117**	**+ 1,310**	**20,650**	**22,171**	**+ 1,520**	**1,445**	**1,598**	**+ 152**	**13,962**	**12,531**	**△ 1,431**	**3,839**	**5,287**	**+ 1,448**	**71,140**	**78,278**	**+ 7,137**
保険料等収入	23,501	22,854	△ 647	13,554	11,675	△ 1,878	1,443	1,595	+ 151	6,312	6,109	△ 203	3,456	4,783	+ 1,327	48,854	47,303	△ 1,551
資産運用収益	10,743	13,571	+ 2,827	2,476	10,495	+ 8,018	1	2	+ 1	5,949	4,434	△ 1,515	102	161	+ 59	18,766	27,195	+ 8,429
利息・配当金等収入	7,865	8,365	+ 500	1,768	1,801	+ 33	1	2	+ 1	3,317	3,208	△ 108	17	19	+ 1	13,028	13,478	+ 450
有価証券売却益	2,232	3,712	+ 1,480	707	948	+ 240	-	-	-	67	52	△ 15	-	-	-	3,007	4,713	+ 1,706
金融派生商品収益	519	-	△ 519	-	1,227	+ 1,227	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
為替差益	-	-	-	-	4,782	+ 4,782	-	-	-	-	-	-	-	4	+ 4	-	4,449	+ 4,449
特別勘定資産運用益	-	1,278	+ 1,278	-	1,498	+ 1,498	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,776	+ 2,776
その他経常収益	2,561	1,691	△ 870	4,619	0	△ 4,618	0	0	△ 0	1,700	1,988	+ 287	279	341	+ 61	3,520	3,779	+ 258
経常費用	**33,899**	**34,379**	**+ 479**	**21,595**	**21,023**	**△ 571**	**1,608**	**1,739**	**+ 130**	**13,330**	**12,053**	**△ 1,277**	**3,702**	**5,072**	**+ 1,370**	**68,957**	**72,749**	**+ 3,792**
保険金等支払金	23,974	23,646	△ 328	16,003	16,142	+ 139	281	533	+ 252	5,976	6,060	+ 83	2,426	4,063	+ 1,636	48,707	50,011	+ 1,303
責任準備金等繰入額	82	288	+ 206	3	4,334	+ 4,330	1,052	916	△ 136	5,269	4,006	△ 1,262	484	87	△ 396	1,644	9,712	+ 8,067
資産運用費用	3,094	4,081	+ 986	4,869	19	△ 4,849	0	0	+ 0	763	649	△ 113	38	25	△ 13	8,219	3,266	△ 4,953
有価証券売却損	727	1,253	+ 525	6	12	+ 5	-	-	-	15	5	△ 10	-	-	-	749	1,270	+ 521
有価証券評価損	571	12	△ 558	-	-	-	-	-	-	37	130	+ 92	0	-	△ 0	609	143	△ 466
金融派生商品費用	-	1,728	+ 1,728	335	-	△ 335	-	-	-	432	179	△ 252	-	-	-	248	680	+ 432
為替差損	938	315	△ 622	3,969	-	△ 3,969	-	-	-	0	0	△ 0	1	-	△ 1	4,911	-	△ 4,911
特別勘定資産運用損	113	-	△ 113	289	-	△ 289	-	-	-	-	-	-	-	-	-	403	-	△ 403
事業費	3,985	4,037	+ 52	613	439	△ 174	267	278	+ 10	1,090	1,061	△ 29	641	742	+ 100	6,801	6,890	+ 89
経常利益（△は損失）	**2,906**	**3,737**	**+ 831**	**△944**	**1,147**	**+ 2,092**	**△163**	**△141**	**+ 21**	**632**	**477**	**△ 154**	**136**	**214**	**+ 77**	**2,183**	**5,528**	**+ 3,344**
特別利益	**49**	**54**	**+ 5**	**-**	**0**	**+ 0**	**0**	**-**	**△ 0**	**0**	**-**	**△ 0**	**-**	**-**	**-**	**49**	**404**	**+ 355**
特別損失	**338**	**275**	**△ 63**	**55**	**56**	**+ 1**	**0**	**0**	**+ 0**	**0**	**0**	**△ 0**	**-**	**-**	**-**	**395**	**333**	**△ 62**
契約者配当準備金繰入額	**825**	**775**	**△ 50**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**825**	**775**	**△ 50**
税金等調整前当期純利益	**1,792**	**2,742**	**+ 950**	**△1,000**	**1,091**	**+ 2,091**	**△163**	**△141**	**+ 21**	**631**	**476**	**△ 154**	**136**	**214**	**+ 77**	**1,012**	**4,825**	**+ 3,812**
法人税等合計	**505**	**781**	**+ 275**	**0**	**227**	**+ 227**	**0**	**0**	**-**	**123**	**102**	**△ 21**	**34**	**69**	**+ 34**	**688**	**1,187**	**+ 499**
少数株主損益	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**	**-**
当期純利益（△は損失）	**1,286**	**1,960**	**+ 674**	**△1,000**	**863**	**+ 1,864**	**△163**	**△141**	**+ 21**	**507**	**374**	**△ 133**	**102**	**144**	**+ 42**	**324**	**3,637**	**+ 3,313**

主要子会社別貸借対照表(要約)

Dai-ichi Life Holdings

(億円)	第一生命			第一フロンティア生命			ネオファースト生命			米プロテクティブ			豪TAL			連結		
	20/3末	21/3末	増減	20/3末	21/3末	増減	20/3末	21/3末	増減	19/12末	20/12末	増減	20/3末	21/3末	増減	20/3末	21/3末	増減
資産の部合計	**364,935**	**389,243**	**+ 24,308**	**89,471**	**96,989**	**+ 7,517**	**2,443**	**3,528**	**+ 1,084**	**132,655**	**131,349**	**△ 1,305**	**8,033**	**11,194**	**+ 3,160**	**600,119**	**635,937**	**+ 35,817**
現預金・コール	10,569	7,838	△ 2,730	2,727	7,901	+ 5,174	1,595	2,489	+ 894	340	842	+ 502	564	844	+ 279	17,193	22,878	+ 5,685
買入金銭債権	2,211	2,521	+ 309	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2,211	2,521	+ 309
有価証券	302,837	334,670	+ 31,832	74,278	75,143	+ 865	358	628	+ 270	93,139	90,597	△ 2,541	4,536	5,823	+ 1,286	477,344	508,799	+ 31,455
貸付金	25,420	25,760	+ 340	-	-	-	7	13	+ 5	12,124	12,239	+ 114	11	13	+ 1	37,157	37,626	+ 469
有形固定資産	10,974	10,861	△ 113	3	5	+ 2	2	2	△ 0	248	226	△ 22	27	28	+ 0	11,262	11,132	△ 129
無形固定資産	1,143	1,194	+ 51	92	121	+ 29	17	43	+ 25	3,779	3,278	△ 501	723	900	+ 176	4,729	4,451	△ 278
繰延税金資産	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	116	118	+ 1	118	120	+ 1
負債の部合計	**339,436**	**357,341**	**+ 17,904**	**86,941**	**94,167**	**+ 7,226**	**2,411**	**3,335**	**+ 923**	**122,532**	**119,596**	**△ 2,935**	**5,822**	**8,227**	**+ 2,404**	**562,350**	**587,865**	**+ 25,514**
保険契約準備金	308,234	308,444	+ 210	77,799	82,133	+ 4,334	2,360	3,276	+ 916	110,796	108,800	△ 1,995	4,895	6,681	+ 1,786	504,945	510,514	+ 5,568
責任準備金	302,962	302,953	△ 9	77,598	81,894	+ 4,295	2,345	3,257	+ 911	109,830	107,826	△ 2,004	1,637	1,899	+ 261	495,208	498,972	+ 3,764
社債	4,762	4,762	-	-	-	-	-	-	-	4,926	1,729	△ 3,196	164	205	+ 41	11,353	8,997	△ 2,355
その他負債	16,931	33,402	+ 16,470	2,205	3,961	+ 1,755	47	53	+ 6	4,945	6,550	+ 1,605	475	762	+ 286	27,231	46,712	+ 19,480
退職給付に係る負債	3,980	4,001	+ 21	-	-	-	-	-	-	97	116	+ 19	-	-	-	4,408	4,185	△ 223
価格変動準備金	2,154	2,334	+ 180	253	309	+ 56	0	0	+ 0	-	-	-	-	-	-	2,407	2,644	+ 236
繰延税金負債	795	3,122	+ 2,326	789	566	△ 222	-	0	+ 0	1,431	1,896	+ 465	-	-	-	2,961	5,583	+ 2,622
純資産の部合計	**25,499**	**31,902**	**+ 6,403**	**2,529**	**2,821**	**+ 291**	**32**	**192**	**+ 160**	**10,123**	**11,753**	**+ 1,629**	**2,211**	**2,966**	**+ 755**	**37,769**	**48,071**	**+ 10,302**
株主資本合計	6,301	6,791	+ 490	499	1,363	+ 863	32	191	+ 158	9,180	9,146	△ 33	2,879	3,024	+ 144	16,415	18,936	+ 2,521
その他の包括利益累計額合計	19,197	25,110	+ 5,913	2,029	1,457	△ 572	△0	1	+ 1	942	2,606	+ 1,663	△668	△57	+ 611	21,343	29,125	+ 7,782
その有価証券評価差額金	19,164	25,366	+ 6,201	2,029	1,457	△ 572	△0	1	+ 1	1,559	3,689	+ 2,129	-	-	-	22,831	30,563	+ 7,731
土地再評価差額金	△179	△220	△ 40	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	△179	△220	△ 40

第一生命グループ－連結ソルベンシー・マージン比率

Dai-ichi Life Holdings

（億円）		20/3末	21/3末	増減
ソルベンシー・マージン総額（A）		**74,466**	**89,372**	**+ 14,906**
資本金等[1]		12,260	15,191	+ 2,930
価格変動準備金		2,407	2,644	+ 236
危険準備金		6,931	7,129	+ 198
一般貸倒引当金		1	3	+ 2
（その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前)）×90%（マイナスの場合100%）		28,261	37,579	+ 9,317
土地の含み損益×85%（マイナスの場合100%）		2,438	2,556	+ 117
未認識数理計算上の差異及び未認識過去勤務費用の合計額(税効果控除前)		△377	△128	+ 248
全期チルメル式責任準備金相当額超過額		22,707	23,233	+ 526
負債性資本調達手段等		9,092	10,312	+ 1,220
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額		△7,620	△7,314	+ 306
控除項目		△2,411	△2,557	△ 146
その他		774	722	△ 51
リスクの合計額（B） $\sqrt{[(\sqrt{(R_1^2+R_7^2)}+R_8+R_9)^2+(R_2+R_3+R_5)^2]}+R_4+R_6$		**16,844**	**18,648**	**+ 1,804**
保険リスク相当額	R_1	1,324	1,400	+ 76
一般保険リスク相当額	R_5	48	39	△ 9
巨大災害リスク相当額	R_6	14	13	△ 1
第三分野保険の保険リスク相当額	R_8	1,923	1,899	△ 23
少額短期保険業者の保険リスク相当額	R_9	-	-	-
予定利率リスク相当額	R_2	2,457	2,303	△ 153
最低保証リスク相当額	R_7[2]	706	671	△ 34
資産運用リスク相当額	R_3	12,952	14,932	+ 1,979
経営管理リスク相当額	R_4	388	425	+ 36
ソルベンシー・マージン比率　（A）／｛（1/2）×（B）｝		**884.1%**	**958.5%**	**+74.4%pt**

（1）社外流出予定額及びその他の包括利益累計額等を除く
（2）標準的方法を用いて算出

本資料の問い合わせ先
第一生命ホールディングス株式会社
経営企画ユニット　IRグループ
電話：050－3780－6930

免責事項

本プレゼンテーション資料の作成にあたり、第一生命ホールディングス株式会社（以下「当社」という。）は当社が入手可能なあらゆる情報の正確性や完全性に依拠し、それを前提としていますが、その正確性または完全性について、当社は何ら表明または保証するものではありません。本プレゼンテーション資料に記載された情報は、事前に通知することなく変更されることがあります。本プレゼンテーション資料およびその記載内容について、当社の書面による事前の同意なしに、第三者が公開または利用することはできません。

将来の業績に関して本プレゼンテーション資料に記載された記述は、将来予想に関する記述です。将来予想に関する記述には、これに限りませんが「信じる」、「予期する」、「計画」、「戦略」、「期待する」、「予想する」、「予測する」または「可能性」や将来の事業活動、業績、出来事や状況を説明するその他類似した表現を含みます。将来予想に関する記述は、現在入手可能な情報をもとにした当社の経営陣の判断に基づいています。そのため、これらの将来に関する記述は、様々なリスクや不確定要素に左右され、実際の業績は将来に関する記述に明示または黙示された予想とは大幅に異なる場合があります。したがって、将来予想に関する記述に依拠することのないようご注意ください。新たな情報、将来の出来事やその他の発見に照らして、将来予想に関する記述を変更または訂正する一切の義務を当社は負いません。